Kochi City's
Vision for Cultural
Promotion 2022

The Power of Culture Fostered by All

Art | History | Food | Manga | Kochi spirit

2022 高知市文化振興ビジョン
2022（令和 4）年 3 月発行

発行　高知市
編集　総務部文化振興課
〒780-8571　高知市本町 5 丁目 1 番 45 号
TEL：088-822-8111（代表）
http://www.city.kochi.kochi.jp/
印刷　株式会社美統

2022高知市文化振興ビジョン

みんなで育む文化の力

高知市 KOCHI CITY

Kochi City's Vision for Cultural Promotion 2022

# 2022高知市文化振興ビジョン

# Art History Food Manga Kochi spirit

## みんなで育む文化の力

The Power of Culture Fostered by All

高知市

文化に親しむことは，一人ひとりの人間に，楽しさや感動，創造する喜びをもたらし，豊かな感性や人間性を育みます。また，地域に伝わる伝統行事や食文化は，自然の恵みの豊かさや暮らしの知恵の素晴らしさを実感でき，地域の歴史とともに，その土地ならではの個性や魅力となって人の心を捉えます。
さまざまな文化は，先人たちがその暮らしの中で大切に受け継いできたものであり，私たち十人ひとりの生活の根幹をなすものと言えます。そして一人ひとりの人間の生きる力ともなるものです。こうした文化の力は，共感する心を通じて，人と人の結びつきや連帯感を強めるとともにまちづくりや地域づくりには欠かせないものであり地域の活力や発展の原動力ともなるものです。
少子化や高齢化，そして人口減少が進む中，高齢者の豊かな経験や知識，地域の伝統文化や食文化を次の世代に引き続き，次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境をつくるため，さらには，地域への愛着を深め，地域の絆を強めるためにも，文化の力はとても大切です。

# は　じ　め　に

## 「みんなで育む文化の力」

高知市では，2012（平成 24）年に「みんなで育む文化の力」を基本理念に掲げ，約 10 年間を計画期間とする高知市文化振興ビジョンを策定しました。

以来，私たちの生活の根幹をなし，一人ひとりの生きる力として先人から受け継いできた文化を継承し，さらに発展させようという基本理念に込められた強い思いのもとに「芸術」「歴史」「食」「まんが」「高知らしさ」の５つの領域を高知市における文化振興の柱として，それぞれの取組を推進することで，市民の皆様や各団体の皆様とともに文化を育んできました。その取組は，この 10 年の間に定着してきており，着実に文化の進展を見ることができています。

一方で，世界的なパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症により，私たちの日々の生活は大きな影響を受けていますが，閉塞感が強い中で，人々の心の糧（かて）として，文化や芸術の提供は人類にとって不可欠なものであります。

私たちの日常が大きく変容し，当たり前のように人々が集い，楽しみ，つながる活動が大きな制約を受けたことは，人と人との絆やコミュニケーションの重要性について，改めて，深く考える契機ともなりました。

だからこそ，本市が目指す「だれもが安心して、いきいきと自分らしく暮らせる支え合いのあるまち」の実現に向けて，文化の力は，今後ますます重要になってくると考えます。

そこで，これまでの取組を継承しつつ，市民の皆様や各団体の皆様とともに守り育ててきた高知の文化を未来へつなぎ，さらに発展させるため，この度，第３次となる高知市文化振興ビジョンを策定しました。

森・里・海の豊かな自然に恵まれた風土の中で，明るく闊達な自由と創造の精神に満ちた，高知らしい固有の文化が培われてきました。その文化を継承し発展させる活動を通して得た心の豊かさ，地域との絆，そこから生まれる希望や喜びは，高知で生きる原動力となり，活力あるまちづくりにつながっています。

地域への愛着やまちの魅力を高め，誰もが住みやすい，住み続けたいと思える高知市を目指して，文化の力を高める取組を進めてまいりますので，市民の皆様や各団体の皆様の積極的なご参加とご支援を賜りますよう，心よりお願い申し上げます。

本ビジョンの策定に当たりまして，熱心にご審議賜りました高知市文化振興審議会委員の皆様をはじめ，貴重なご意見，ご提言をいただきました関係者の皆様，そして本市の文化をともに築きあげてくださる多くの市民の皆様に心から感謝申し上げます。

令和４年 ３月

高知市長　**岡　﨑　誠　也**

# 2022 高知市文化振興ビジョン　目次

● 1 文化振興ビジョン策定の趣旨 …… 4

●● 2 文化振興の基本的な考え方 …… 6

（1）基本理念 …… 6

（2）文化振興の主な領域 …… 8

1）芸術
2）歴史
3）食
4）まんが
5）高知らしさ

（3）文化振興の手段 …… 8

1）【継 承】 伝える
2）【発 展】 進める
3）【協 働】 活かし合う
4）【創 造】 創り出す
5）【発 信】 広める

（4）文化振興に関わる主体や担い手の役割と期待されること …… 10

1）市民
2）学校や地域，ＮＰＯ，ボランティア，企業等の文化振興に関わる団体
3）公益財団法人高知市文化振興事業団
4）行政

【コラム】

第２次ビジョン後期の取組の進行度 …… 12

高知市の文化を取り巻く状況 …… 16

（1）「2011 高知市総合計画　後期基本計画」の策定
（2）国の動き
（3）高知県の動き

●●● 3　文化振興の具体的な進め方 …… 18

（1）活力を生み出す芸術の豊かさを高める …… 20

1）優れた芸術文化に親しむ機会の充実と情報提供の強化
2）芸術創造活動の質の向上と人材育成
3）子どもたちへの芸術文化体験の充実
4）芸術文化活動を通した社会とのつながりの醸成

（2）先人たちが創った歴史を受け継ぎ学ぶ …… 24

1）歴史的資料の調査，収集，保存，研究及び情報の発信
2）文化財や地域の歴史的資産等の保護と活用の推進
3）専門性のある人材の確保と調査・研究体制の充実
4）生涯にわたる歴史学習の推進と地域間交流の促進

（3）自然の恵みをいただく食の豊かさを伝える …… 28

1）地域全体での食文化の継承と活用
2）市民とともに取り組む食育の推進
3）魅力ある食の創造と発展
4）食文化の発信とブランド力の向上

（4）まんが文化を広げ活かす …… 32

1）まんが文化の定着，発展，発信
2）まんが文化の活用による地域経済の活性化

（5）高知らしさあふれる文化を広める …… 34

1）文化の力による魅力あるまちづくり
2）地域に伝わる文化の継承と発展
3）市民の多彩な文化的活動の促進
4）高知らしさの魅力の磨き上げと発信

●●●● 資　料　編 …… 40

（1）高知市における主な文化関連施設 …… 40

（2）高知市における主な文化活動等 …… 42

1）芸術
2）歴史
3）食
4）まんが
5）高知らしさ

【コラム】

知の拠点　図書館等複合施設「オーテピア」 …… 56

（3）用語解説 …… 58

本文中の※印がついた言葉は，こちらのページを参照ください。

（4）高知市文化振興ビジョンに関する施策一覧 …… 60

（5）高知市文化振興ビジョンに関する個別事業一覧 …… 62

（6）高知市文化振興審議会 …… 66

1）委員名簿
2）条例
3）審議経過
4）おわりに - 第３次ビジョン策定にあたって -

# 1 文化振興ビジョン策定の趣旨

高知市では，1995（平成７）年 12 月に「みんなが輝く自由のまち高知」の実現をめざし，「'95 高知市文化振興ビジョン」を策定しました。

このビジョンの期間中には，行政と市民・企業等が協働して施策の推進に取り組み，市民の文化創造と生涯学習の拠点施設となる「高知市文化プラザかるぽーと」の整備や都市景観に配慮したまちづくりなど，一定の成果を挙げることができました。

2011（平成 23）年４月に 2011 高知市総合計画を策定したことを契機として，2012（平成 24）年４月には，「みんなで育む文化の力」を基本理念として掲げ，新たな「高知市文化振興ビジョン」を策定しました。

この第２次のビジョンでは，「芸術」「歴史」「食」「まんが」「高知らしさ」の５つの領域から，それぞれの領域における文化の継承や発展に，文化の担い手となる市民や地域，学校，ＮＰＯなどと共に取り組んできました。

以来，この 10 年の間に，デジタル技術はさらに急速に進展し，ヒト・モノ・カネ・情報の一層のグローバル化により，個人のライフスタイルの変化，価値観やニーズの多様化などを含めた大きな社会の変化を生み出しました。

一方で，日本全体の課題である人口減少と少子高齢化に対しては，国を挙げて様々な対策をとっているものの決定的な効果を上げるには至っておらず，地方から都市部への若者の流出は依然として深刻な状況を脱していません。

しかし，技術革新による働き方の変化や個人の価値観の多様化によって，都市部から地方への移住も増えてきており，新しい人の流れが生まれるなどの動きも注目されます。

このような状況下で起こった新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は，地球規模で，歴史的ともいえる変化をわたしたちの生活にもたらしました。感染拡大防止のために人の往来や直接の交流が制限され，「新しい生活様式」や「リモート」など，従来のコミュニケーションの根幹を覆すような対応を強いられました。



こうした中，様々な試行錯誤がなされ，デジタル技術を活用した遠隔地の人との交流や舞台芸術のオンライン配信などの新しい取組が生まれるとともに，生の芸術に触れることのすばらしさ，顔を合わせて交流し，ともに何かを作り上げることの大切さも改めて認識されるなど，文化の意味，文化の在り方，文化の果たす役割を見つめなおす機会となりました。世界的なコロナ禍の影響で生まれた新たな流れを取り込みながら，さらに多様に文化は変化していくと考えられます。

また，持続可能でより良い世界を目指す国際目標としてＳＤＧｓ※が提唱され，誰一人取り残さない社会の実現のために，貧困や人権，経済，環境など広範な課題に世界が取り組んでいます。その動きは，今後の文化の在り方にも影響を与えていくものと思われます。

先人が積み重ねてきた高知の文化を土台としつつ，社会の変化に対応しながら新しい文化の創造に向かっていくために，前ビジョンの基本的な考え方や文化振興に取り組む主な領域を継承し，それぞれの領域における取組を強化し，文化施策をより一層効果的に展開していくために，このビジョンを策定します。

**「高知市文化振興ビジョンの変遷」**

| | |
|---|---|
| 1995（平成７）年 | 高知市文化振興ビジョン<br>～みんなが輝く自由のまち高知～策定 |
| 2012（平成 24）年 | 高知市文化振興ビジョン<br>～みんなで育む文化の力～策定 |
| 2018（平成 30）年 | 同改訂版策定 |
| 2022（令和４）年 | 2022 高知市文化振興ビジョン<br>～みんなで育む文化の力～策定 |

2 文化振興の基本的な考え方

## （1）基本理念

誰もが身近に文化を感じ，
市民一人ひとりが力を合わせて
取り組んでいくために

**みんなで**
**育む**
**文化の力**

をビジョンの基本理念として掲げ，
文化振興に関わる
すべての主体や担い手が，
積極的に関わり，協働し，
その実現をめざします。

## （2）文化振興の主な領域

このビジョンでは，文化振興に取り組む主な領域として，次の５つの項目を掲げ，基本的な考え方や取り組む視点などについて明らかにしていきます。

### 基本的な考え方

活力を生み出す
**芸術**
の豊かさを高める

**取り組む視点**

1・優れた芸術文化に親しむ機会の充実と情報提供の強化
2・芸術創造活動の質の向上と人材育成
3・子どもたちへの芸術文化体験の充実
4・芸術文化活動を通した社会とのつながりの醸成

### 基本的な考え方

先人たちが創った
**歴史**
を受け継ぎ学ぶ

**取り組む視点**

1・歴史的資料の調査，収集，保存，研究及び情報の発信
2・文化財や地域の歴史的資産等の保護と活用の推進
3・専門性のある人材の確保と調査・研究体制の充実
4・生涯にわたる歴史学習の推進と地域間交流の促進

### 基本的な考え方

自然の恵みをいただく
**食**
の豊かさを伝える

**取り組む視点**

1・地域全体での食文化の継承と活用
2・市民とともに取り組む食育の推進
3・魅力ある食の創造と発展
4・食文化の発信とブランド力の向上

### 基本的な考え方

**まんが**
文化を広げ活かす

**取り組む視点**

1・まんが文化の定着，発展，発信
2・まんが文化の活用による地域経済の活性化

### 基本的な考え方

**高知らしさ**
あふれる文化を広める

**取り組む視点**

1・文化の力による魅力あるまちづくり
2・地域に伝わる文化の継承と発展
3・市民の多彩な文化的活動の促進
4・高知らしさの魅力の磨き上げと発信

## （3）文化振興の手段

基本理念に基づいて，ビジョンを実現するための手段として，次の５点を定めます。その上で，（2）で示した文化に関わる主な領域について，その振興を図ることとします。

**【継 承】 伝える**

これまで受け継がれてきた伝統的な文化を高知市の貴重な財産として，次の世代へ大切に伝えます。

**【発 展】 進める**

これまで取り組んできた文化活動がより活発になるよう，さらに充実・発展させる取組を効果的に進めます。

**【協 働】 活かし合う**

さまざまな分野で活動している市民や団体と行政等が連携し，より活発な活動になるよう，それぞれの持ち味を活かし合います。

**【創 造】 創り出す**

市民一人ひとりが多様な文化にふれ，豊かな感性を育むとともに，地域の活性化を図るための新しい視点を持った文化を創り出します。

**【発 信】 広める**

多くの人々がさまざまな分野で文化に関わる活動に参加しており，その情報を集約し，効果的に発信することで，文化の裾野を広めます。

## （4）文化振興に関わる主体や担い手の役割と期待されること

それぞれの主体や担い手が自らの役割や期待されることを十分に認識するとともに，パートナーとして認め合い，行動していくことが，持続可能な文化振興を実現するために欠かせないことです。

### 1）市民

文化を創造し，享受し，文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことは，市民の変わらない願いであり，権利でもあります。

市民一人ひとりの文化的活動からはじまる，みんなで創る文化の力は，一人ひとりの生活をより心豊かなものにするとともに，市民の文化力を高めていくことにつながります。そして，「新たな高知らしさ」を生み出す源にもなります。

さらに，グループや団体も含めて，市民の活動が活発になることによって，文化に関わる層が厚くなり，活動の裾野の拡大を図ることもできます。

高知市の文化を振興していくためには，市民一人ひとりが，文化への関心を高め，文化に親しむ中でその重要性を認識しながら，主体的な文化的活動を行うことが重要です。

### 2）学校や地域，ＮＰＯ※，ボランティア，企業等の文化振興に関わる団体

高知市の文化振興は，市民一人ひとりの主体的な実践と学校，地域，ＮＰＯ，ボランティア，企業等の多様な活動主体によって支えられています。

市民の文化的活動を日常生活の中でより活発にするためには，地域の拠点である学校や公民館等での活動を通して，市民が文化をより身近な存在として感じられるようになることが大切です。

また，市民の自主的，積極的な文化的活動を促進するためには，企業等が行うメセナ※活動やＮＰＯ団体，ボランティアによる支援活動が不可欠です。

こうしたさまざまな活動主体が，多様で主体的な文化的活動や相互の連携を一層強化することで，高知市の文化振興を牽引する役割を担っています。

イラスト：野瀬未来



### 3）公益財団法人高知市文化振興事業団

高知市文化振興事業団は，1984（昭和 59）年の設立以来，「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」「全市的な視野に立った文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化」をめざし，高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を担ってきました。今後も，市民による文化活動の多様化に幅広く対応し，文化の持つ新たな可能性を地域の活性化につなげていくことが重要です。

市民が文化に触れるより多くの機会を提供するためには，優れた芸術文化の鑑賞機会の提供や若手芸術家などの人材育成，学校や地域へのアウトリーチ※活動などの芸術文化の創造機能を強化することが必要です。

生涯学習面では，中央公民館の多様な講座を通じて，地域における文化力の引き上げに寄与し，さらに，コンベンション会場として中央公民館の利用を促進し，地域活性化に向けて取り組むことも大切な役割といえます。

まんが文化では，横山隆一記念まんが館の運営やまんが体験のイベント等を通して，まんが文化に関わる人材の育成をめざすとともに，まんが館で収集した資料の研究や検証，郷土漫画家の顕彰等，一層のまんが文化の振興に取り組む必要があります。

こうした事業は「芸術文化・まんが文化を通じた地域づくり」を視野に入れた展開が基盤となります。高知市の文化に関する幅広い分野の情報を把握できる事業団ならではのネットワークを活用し，市民のニーズや文化活動の情報収集と発信を進め，教育や福祉，観光，医療，防災，まちづくりなどの分野との連携等を通して，市民や団体，行政等をつなぐ「文化の協働」を進める先導的役割が求められます。

### 4）行政

このビジョンの推進主体である高知市の役割は，文化行政を総合的に進めることであり，市民が高知市に誇りと愛着を持つためのきっかけづくりとして，市民一人ひとりが主体的に文化的活動を行うことができる環境づくりにあります。市民主体の活動に対する効果的な支援と活動主体との連携を通じて，ビジョンの基本理念に基づいた具体的な施策や事業を推進していきます。

そのために，行政のさまざまな取組において文化の視点を活かすことができるよう，行政組織内における各部局間の連携を進め，文化行政の窓口として総合調整を図る機能の整備を進めます。

さらに，関係諸機関との連携を図るとともに，国内外の都市交流の促進や産業振興に取り組むなど，高知市の文化を活用した他分野との積極的な連携を進めます。

一方，高知市文化プラザかるぽーと，中央公民館や各地域の市立公民館※をはじめ，図書館等複合施設「オーテピア」や，自由民権記念館等の文化関連施設については，それぞれが持つ専門性を十分に発揮し，取組を充実させるとともに，市民が積極的に活用することができるよう，利便性の向上に努めます。

コラム

# 第２次ビジョン後期の取組の進行度

「芸術」「歴史」「食」「まんが」「高知らしさ」の５つの領域に，22 の成果指標を設定し，ビジョン実現に向けた取組の進行度を①計画通り実施できたか，②市民ニーズの傾向に合っているか，③将来のビジョンは見えているかという視点で，５段階で評価しました。

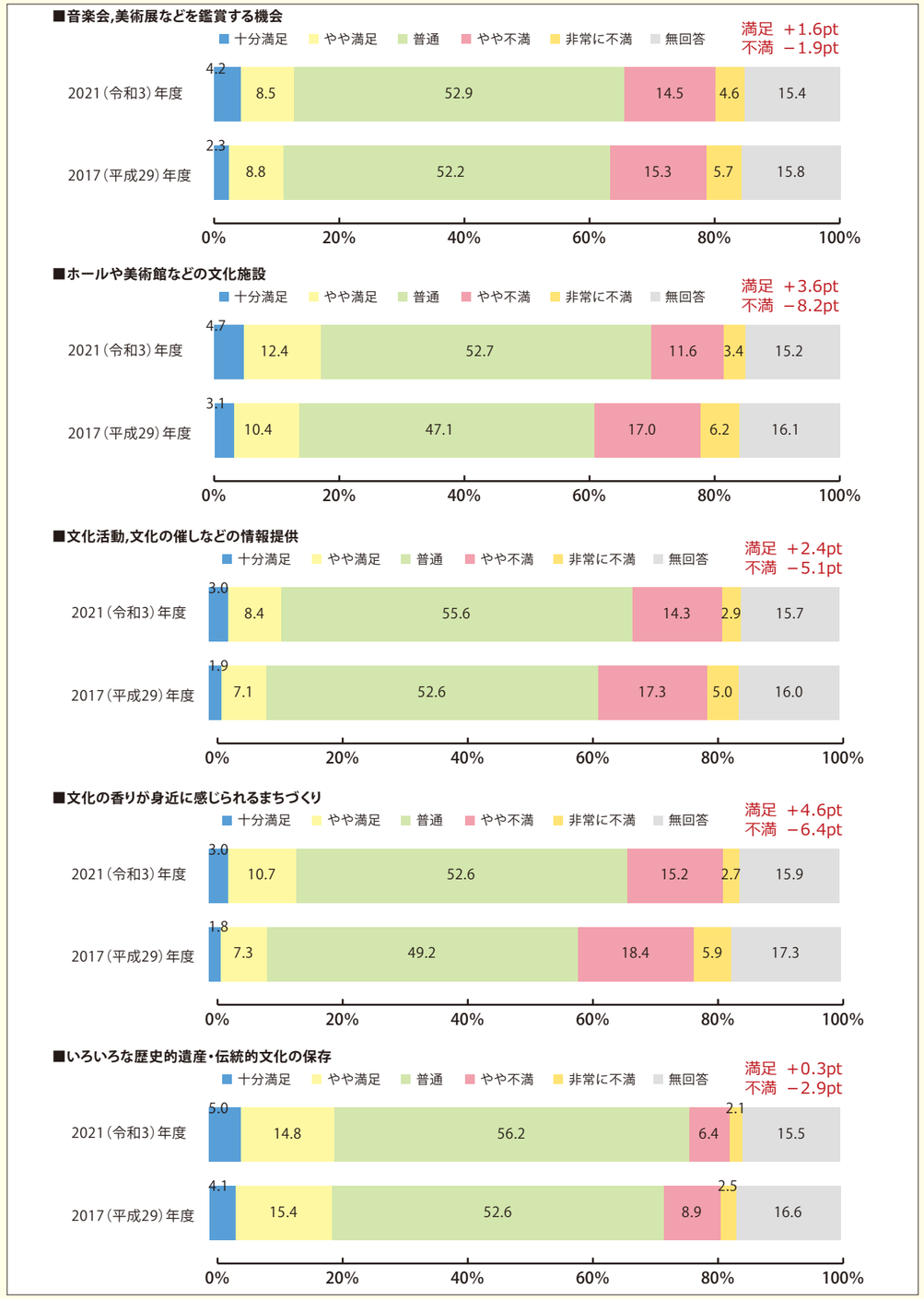
５つの領域のうち「食」と「高知らしさ」は，すべてにおいて「ビジョンをある程度は捉えている／概ね順調」でしたが，「芸術」は①，「歴史」は③，「まんが」は②と③の視点で「ビジョンの方向性は明確であるが課題がある／少し遅れている」という結果となりました。

**【評価の結果】**

| 領域 | 具体的な取組（個別事業） | 評価の視点 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | ①計画どおり実施できたか | ②市民ニーズの傾向に合っているか | ③将来のビジョンは見えているか |
| 芸術 | 学校施設の開放推進事業<br>人材バンク事業<br>中央公民館事業<br>地域の市立公民館事業<br>地域生涯学習活動支援事業<br>自治公民館育成・支援事業<br>芸術文化の鑑賞機会提供事業<br>芸術文化活動の支援・育成事業<br>文化施設の整備と拠点機能の充実<br>芸術文化と学校教育及び他分野との連携事業 | 3 | 4 | 4 |
| 歴史 | 世代間交流ふれあい事業<br>地域文化発見・活用事業<br>地域文化再発見事業<br>地域間交流促進事業<br>高知市史編さん事業<br>博物館機能の充実<br>歴史学習の推進と情報発信<br>文化財の保護・活用の推進<br>埋蔵文化財の調査保存事業 | 4 | 4 | 3 |
| 食 | 小中学校食育・地場産品活用推進事業<br>食育推進<br>幼児検診事業<br>農業体験学習推進事業<br>学校給食用食材生産支援事業<br>耕作放棄地産地化推進事業<br>農林水産物活用外商推進事業<br>街路市活性化事業 | 4 | 4 | 4 |
| まんが | 博物館機能の充実と郷土まんが家顕彰事業<br>学校教育連携まんが事業<br>まんが文化による地域活性化事業<br>中心市街地活性化基本計画推進事業 | 4 | 3 | 3 |
| 高知らしさ | 高齢者の生きがいづくり促進事業<br>地域活動支援センター事業<br>障がい者スポーツ振興・文化教室事業<br>新点字図書館「オーテピア高知声と点字の図書館」の整備事業<br>点字図書館機能の充実<br>地域福祉の推進<br>新図書館「オーテピア高知図書館」の整備事業<br>高知みらい科学館整備事業<br>オーテピア高知図書館運営事業<br>高知みらい科学館運営事業<br>図書館資料購入事業<br>子ども読書活動推進事業<br>潮江市民図書館耐震改修事業<br>観光資源の磨き上げと創出事業<br>本家よさこい祭りの充実事業<br>志国高知幕末維新博開催事業<br>観光シティプロモーション推進事業<br>姉妹・友好都市交流事業<br>地域コミュニティ再構築事業<br>まちづくり条例推進事業<br>市民活動サポートセンター運営事業 | 4 | 4 | 4 |

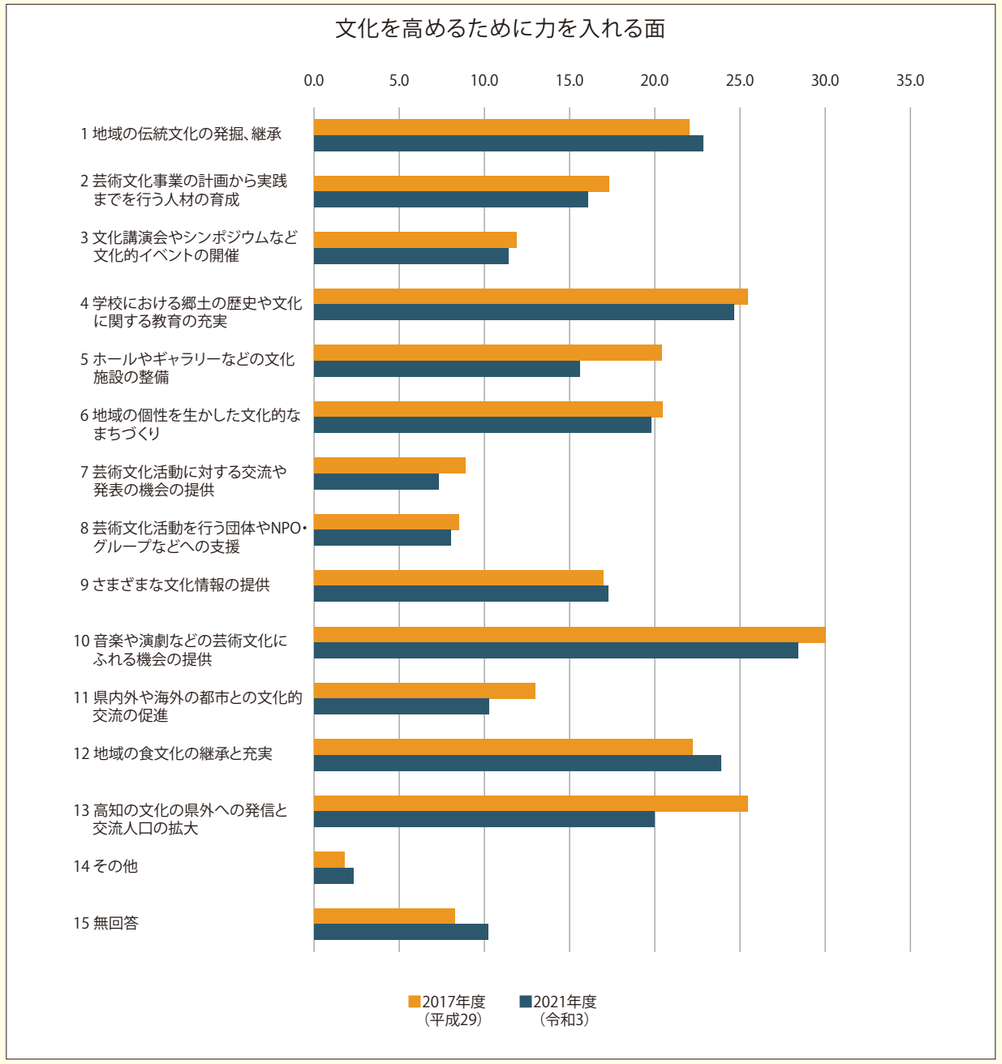
５：「非常に明確にビジョンを捉えている / 順調」
４：「ビジョンをある程度は捉えている / 概ね順調」
３：「ビジョンの方向性は明確であるが課題がある / 少し遅れている」
２：「ビジョンが明確に捉えられていない / 遅れている」
１：「ビジョンを達成できる見通しがない / 進んでいない」

また，2017（平成 29）年度，2021（令和３）年度に実施した市民意識調査のうち，文化に関する満足度は，下記５項目すべてで満足度が上昇し，不満度も減少しており，文化に関する取組が順調に実施されていると考えられます。






また，高知市の文化水準を高めるために，「音楽や演劇などの芸術文化にふれる機会の提供」,「学校における郷土の歴史や文化に関する教育の充実」に力を入れるべきだという傾向は，2017（平成 29）年度，2021（令和３）年度とも変わりませんが，「地域の伝統文化の発展，継承」，「地域の食文化の継承と充実」，「さまざまな文化情報の提供」については，2021 年度が増加しています。




※市民意識調査：20 歳以上の市民 3,000 人を無作為抽出して調査
2017（平成 29）年度　回収数 1,093 人 回収率 36.4%
2021（令和　3）年度　回収数 1,417 人 回収率 47.2%

# 高知市の文化を取り巻く状況

## (1)「2011 高知市総合計画　後期基本計画」の策定

高知市では，2011（平成 23）年度から 2030（令和 12）年度までを計画期間とする「2011 高知市総合計画」を策定し，「森・里・海と人の環　自由と創造の共生都市　高知」を将来の都市像に掲げ，この 10 年間，南海トラフ地震対策を中心とした災害に強いまちづくりをはじめ，その実現に向けて総合的かつ計画的にまちづくりを進めてきました。

しかしながら，人口減少や少子高齢化の進行に伴う人口構造の変化は，社会経済や地域社会の姿に大きな影響を及ぼし，また，デジタル技術の急速な進展や，ヒト・モノ・カネ・情報のグローバル化は，個人の生活や産業構造等社会のあり方を大きく変化させました。

このような状況の中，これからの時代の変遷に伴い本市が直面する課題を確実に乗り越え，持続可能なまちであり続けることに主眼を置き，今後 10 年間で取り組むべき施策をまとめた「後期基本計画」が 2021（令和３）年 1 月に策定されました。

※総合計画と文化振興ビジョンの関係

総合計画は，地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本的事項を定める計画です。

総合計画における基本計画の総論では，横断的な施策となる推進戦略を示しており，優先的・重点的に取り組む必要がある，文化に関する方策を含む８つの方策を「維新・創生８大エンジン」として設けています。

また，各論では，基本構想に定められた６つの施策の大綱に基づき，分野別に「政策（基本目標）」「施策」が示されています。

高知市では，総合計画を最上位計画として位置づけており，総合計画と文化振興ビジョン等の各種行政計画との関係は，相互に「補完・連携」するものとしています。



## (2) 国の動き

### 1）文化芸術基本法（2017（平成 29）年６月制定）について

2001（平成 13）年に文化芸術振興基本法が制定されてから 16 年が経過し，少子高齢化やグローバル化等が進展する中で，2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を，文化芸術による新たな価値の創出を広く国際社会に示す重要な契機として捉え，新たに「文化芸術基本法」が施行されました。

同法では，文化芸術そのものの振興に加え，観光やまちづくりなどの文化芸術に関連する分野の施策についても新たな法律の範囲に取り込むとともに，文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため，これまでの「文化芸術の振興に関する基本的な方針」に代わり，新たに「文化芸術推進基本計画」を策定することが定められました。

【参考】

同法で対象とする範囲は，「第３章　文化芸術に関する基本的施策（第８条～第 35 条）」で以下のように定められており，生活文化の例示に「食文化」等が追加されています（一部掲載）。

第８条　芸術（文学，音楽，美術，写真，演劇，舞踊その他の芸術）
第９条　メディア芸術（映画，漫画，アニメーション及びコンピュータその他の電子機器を利用した芸術）
第 10 条　伝統芸能（雅楽，能楽，文楽，歌舞伎，組踊その他の我が国古来の伝統的な芸能）
第 11 条　芸能（講談，落語，浪曲，漫談，漫才，歌唱その他の芸能）
第 12 条　生活文化（茶道，華道，書道，食文化その他の生活に係る文化），国民娯楽（囲碁，将棋，その他の国民娯楽），出版物，レコード等
第 13 条　文化財等（有形及び無形の文化財並びにその保存技術）
第 14 条　地域固有の伝統芸能及び民俗芸能
第 15 条　文化芸術に係る国際交流及び貢献の推進

### 2）文化芸術推進基本計画－第１期（2018 ～ 2022 年度）について

文化芸術の本質的価値に加え，文化芸術が有する社会的・経済的価値を明確化し，文化芸術により生み出される多様な価値を，文化芸術の更なる継承・発展及び創造に活用・好循環させ，文化芸術立国を実現することを目指し，2018（平成 30）年度から 2022（令和４）年度までのおおむね５年間を対象期間として策定されました。

## (3) 高知県の動き

### 1）高知県文化芸術振興ビジョンの策定

高知県では，県民一人ひとりが主体的に取り組む芸術文化活動の促進や，芸術文化の総合的な振興を図るため，2006（平成 18）年に「高知県芸術文化振興ビジョン」が策定され，望ましい将来像や方向性を示し，取組が推進されてきました。

その後の国や高知県の文化芸術を取り巻く環境等のさまざまな変化を踏まえ，高知県の文化芸術のさらなる振興を図ることを目的として，2017（平成 29）年３月に新たな「高知県文化芸術振興ビジョン」が策定されました。

### 2）高知県文化芸術振興ビジョンの概要

このビジョンでは，基本理念である「文化芸術の力で心豊かに暮らせる高知県」の実現に向けて，高知県が取り組む４つの基本方針として，「文化芸術活動を通じた県民の心の豊かさの向上」，「高知の固有の文化の継承及び活用」，「県民一人ひとりの文化芸術への参加意識向上」，「文化芸術を活用した地域の振興」を掲げ，それぞれの方針に沿った施策の方向性が定められています。

このビジョンの計画期間は，2017（平成 29）年度から 2026 年度までの 10 年間としています。2021（令和３）年度は計画の折り返し時期に当たることから，これまでの成果や見えてきた課題，現況を踏まえて中間見直しを行い，新型コロナウイルス感染症に対応した文化芸術の取組やデジタル化に対応した取組など，新たな取組を加えてビジョンの改訂を行っています。

# 3 文化振興の具体的な進め方

文化振興の基本的な考え方や取り組む視点などについて示した５つの領域の中で，文化振興に関わる主体や担い手がそれぞれの役割を果たすことにより，活発な取組を進めていきます。

ビジョンの実現に向けた取組を進めるために，「2011 高知市総合計画　後期基本計画」（2021 年３月）第１次実施計画（計画期間：2021（令和３）年度～2023（令和５）年度）に登載された個別事業の中から，文化の視点で捉えた関連する主な項目を選び，今後の事業展開の参考として掲載しています。

多くの分野にまたがる行政組織において，組織全体で文化の視点を意識した施策・事業の展開を図り，さらなる意識の浸透と実効性のある対応を進めるため，庁内に部局横断的なワーキンググループを組織し，ＰＤＣＡサイクル※を機能させていきます。

また，ビジョンの趣旨を踏まえた成果を生み出すため，それぞれの事業の評価については，「数値」によるものに加えて，事業効果に対する「言葉」による評価も行い，その取組状況等を学識経験者等で構成する「高知市文化振興審議会」に報告し，取組の進め方等について多角的に検証し，評価・提言をいただきながら，進行を管理していくこととします。

本ビジョンは，高知市のまちづくりを総合的に示した将来ビジョンである「2011 高知市総合計画後期基本計画」との整合性を図り，総合計画の中の具体的な施策や事業を示した基本計画と歩調を合わせるため，2022（令和４）年度からおおむね 10 年間を計画期間としますが，今後の取組の進行度や国の動き，社会情勢や市民ニーズの変化等に合わせて適宜点検し，おおむね５年を目途に計画全体を見直すこととします。

**（1）活力を生み出す 芸術 の豊かさを高める**

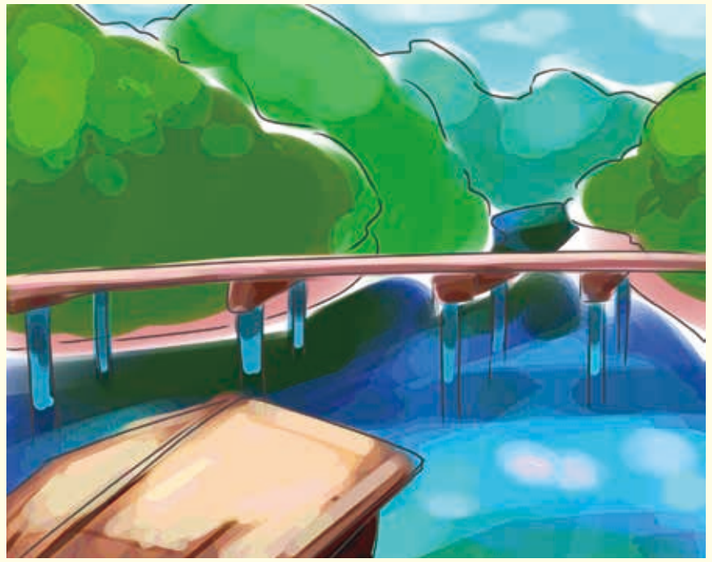
**（2）先人たちが創った 歴史 を受け継ぎ学ぶ**

**（3）自然の恵みをいただく 食 の豊かさを伝える**

**（4）まんが 文化を広げ活かす**

**（5）高知らしさ あふれる文化を広める**

イラスト：山田晴菜



イラスト：國弘真佳

## （1）活力を生み出す芸術の豊かさを高める

**取り組む視点**

1）優れた芸術文化に親しむ機会の充実と情報提供の強化
2）芸術創造活動の質の向上と人材育成
3）子どもたちへの芸術文化体験の充実
4）芸術文化活動を通した社会とのつながりの醸成

### 取組方針

高知市文化プラザや春野文化ホールピアステージをはじめとした，芸術文化の拠点施設において，市民ニーズに対応した活動機会の提供を行い，従来の広報活動に加え，ＳＮＳ※（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し，若い世代を含めた，より多くの方に向けた情報提供に取り組みます。

あわせて，文化に関する幅広い情報を把握できる高知市文化振興事業団のネットワーク等を活用し，さまざまな分野の団体との連携を通して，施設や芸術文化の魅力を十分に伝える取組を行うとともに，地方の現状に合わせたマネジメント力を持った人材の育成をめざします。また，若手芸術作家を支援し，アーティストと社会をつなぎ，引いてはアーティストの人材育成につなげます。

多彩な芸術文化の鑑賞機会の提供に努め，アーティストと一緒になって行うアウトリーチプログラムやワークショップ※の実施により，芸術文化に触れる機会の少ない市民にも，身近に芸術文化を感じてもらえるよう取り組みます。

また，学校現場でも，アーティストによるワークショップを開催するなど，幼少期から芸術文化に接する機会の提供に取り組みます。

こうした活動を通じて，芸術文化に触れる機会を広く市民に届けることによって，新たに本市の芸術・文化活動を推進，創造していく人材育成につなげます。

芸術には，普段見過ごされている価値を掘り起こしたり，自分が大切にしている価値を他の人と共有したりするという役割があります。

すべての人が文化を享受できるような環境整備に取り組み，また誰もが参加できるような身近な文化的活動を行うことで，芸術文化活動を通して，多様な人たちが違いを認め合い，生き生きとしていられる社会の実現をめざします。



「○」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画の重点的な取組を表します。
「□」「■」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画　第 1 次実施計画への登載の有無を表します。（□：登載　■：非登載）

【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

○芸術・文化活動の推進

イラスト：堀江蒼生

□芸術文化の鑑賞機会提供事業
- 国内外の優れた舞台芸術の提供
- 劇場を身近に感じてもらえるプログラムの企画
- 市民映画会（中央公民館事業）

□芸術文化活動の支援・育成事業
- ワークショップや講座を含む市民参加・創造プログラムの開催
- アーティストバンクの充実及び他文化団体との連携推進
- 若手美術作家の支援・育成と鑑賞者の拡大

□文化施設の整備と拠点機能の充実
- 情報発信力の向上や利用率向上への取組
- 文化活動の推進母体としての公益財団法人高知市文化振興事業団の体制強化
- 文化振興の拠点施設である文化プラザかるぽーと・春野文化ホールピアステージの充実と老朽化対策のための計画的な改修整備

□芸術文化と学校教育及び他分野との連携事業
- 芸術文化と教育・福祉・医療等さまざまな分野との連携による，地域の活性化についての検討
- アーティストの学校派遣事業の実施
- これからの社会を支える子どもたちの豊かな情操や多様な価値観を育むため，優れた舞台芸術に触れることのできる無料鑑賞公演等の開催

■高知市文化祭の実施
- 昭和 23 年度から続く高知市文化祭「開幕行事」，「高知市展」，「助成事業」により，市民文化の活性化及び質の向上等を図る

【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

## ○生涯学習活動の推進

### □中央公民館事業

・市民学校等各種講座の実施

### □地域の市立公民館事業

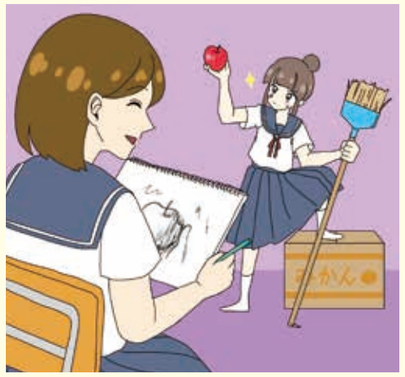
・市民学校等各種講座の実施

・夏休み子ども教室の開催

## ○生きがいづくり・社会参加の促進

### □高齢者の生きがいづくり促進事業

・高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに，高齢者福祉の向上を図るため，健康福祉センターや老人福祉センター等で高齢者を対象にした各種講座を実施



イラスト：松村桃



【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

## ○地域生活支援の充実

### □地域活動支援センター事業

・障がい者等の地域社会との交流促進，地域生活支援の充実を図るため，障がい者等に創作的活動や生産活動の機会を提供

## ○社会参加支援の充実

### □障がい者スポーツ振興・文化教室事業

・芸術・文化の振興と創作意欲の助長により障がい者の自立と社会参加を促進する活動を実施

イラスト：丸山羽菜

## （2）先人たちが創った歴史を受け継ぎ学ぶ

**取り組む視点**

1）歴史的資料の調査，収集，保存，研究及び情報の発信
2）文化財や地域の歴史的資産等の保護と活用の推進
3）専門性のある人材の確保と調査・研究体制の充実
4）生涯にわたる歴史学習の推進と地域間交流の促進

### 取組方針

高知市の歴史や先人の偉業を後世に伝えていくために，自由民権記念館や春野郷土資料館，龍馬の生まれたまち記念館，市民図書館等の市立施設において専門性のある人材を確保し，県立高知城歴史博物館等の歴史関連施設とも連携しながら，歴史的資料の調査，収集，保存及び研究に努めるとともに，その成果を幅広く情報発信します。

あわせて，文化財保護法の改正に伴い，文化財保存活用地域計画の作成等も踏まえながら，貴重な財産として受け継がれてきた文化財等の保護に努めるとともに，人々の営みを物語る埋蔵文化財や，地域に伝わるさまざまな歴史的資料等についても，調査体制や保存機能を充実し，文化財を身近なものとして感じられるよう，文化財施設や学校等での活用を図ります。

さらに，立憲政体の確立に向けて重要な役割を果たした自由民権運動の始まりから 150 年を迎えるに当たり，同運動発祥の地である本市において顕彰等を行い，全国に向けた情報発信に取り組みます。

2019（平成 31）年３月の「高知市史考古編」の刊行により，市史編さん事業が一定終了したことから，今後は市史の編さんから活用へ重点を移し，学校教育や生涯学習における歴史学習の推進に努めていきます。

地域の伝統行事や伝統芸能等を次の世代に伝承するため，世代間の交流等を促進し，あわせて全国に誇れる郷土の歴史的資産について幅広く情報発信することで，地域間の交流を促進します。



「○」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画の重点的な取組を表します。
「□」「■」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画　第１次実施計画への登載の有無を表します。（□：登載　■：非登載）

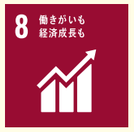
【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

**○地域文化の保存・継承・発展**

**□地域文化財の保存・継承**
- 無形・民俗文化財の継承への支援
- 伝統文化等の保存・継承への支援
- 新たな文化財の発見への取組
- 地域や市民ボランティア等との連携と次世代の育成
- 博物館や資料館等との連携強化

**□地域文化の再発見**
- 地域の歴史サークル，コミュニティグループ等と協力し，地域の歴史や文化に関する調査及び成果の紹介
- 地域間交流の貢献に必要な地域の歴史や文化に関する資料の調査，情報提供を実施

**○歴史文化の保全・継承，市史の研究**



**□高知市史編さん事業**
- 高知市史考古編頒布
- 市史における調査活動及び情報発信

**□博物館機能の充実**
- 歴史学習推進のための人材育成
- 自由民権記念館や，龍馬の生まれたまち記念館，春野郷土資料館において，地域の資料や作品の収集・保存，調査研究，展示等公開事業，各種講座等を実施
- 自由民権記念館において，自由民権 150 年に合わせた企画展，記念講演会等を実施

【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

## ○歴史学習の推進

### □歴史学習の推進と情報発信

- 郷土の歴史に対する市民の誇りとアイデンティティ形成に寄与するための展示，各種講座・講演，子ども向け事業等，教育普及事業の実施
- 郷土歴史学習に係る資料情報のデータ化推進及びインターネット等での公開
- 歴史情報の積極的な提供・発信
- 指定文化財・史跡・記念碑等を活用した歴史学習の推進

イラスト：竹田美月

イラスト：大﨑いぶき



【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

## ○文化財の保護

### □文化財の保護・活用の推進

- 文化財の調査，保護及び修復整備
- 文化財への関心を高める機会や場の設定
- 市民団体等との連携による文化財保護活動の推進

### □埋蔵文化財の調査保存事業

- 埋蔵文化財の調査，保護及び記録保存としての報告書作成

## （3）自然の恵みをいただく食の豊かさを伝える

**取り組む視点**

1) 地域全体での食文化の継承と活用
2) 市民とともに取り組む食育の推進
3) 魅力ある食の創造と発展
4) 食文化の発信とブランド力の向上

### 取組方針

豊かな森林環境を持つ中山間地域から農業が盛んな平野部，浦戸湾や土佐湾に面した沿岸部などの多様な気候風土と，そこからもたらされる自然の恵み豊かで新鮮な旬の地域食材，人々の暮らしとともに歴史を積み重ねてきた街路市※，これらを背景に育まれてきた高知の食文化は，自然と人との共生の一形態であり，高知の魅力や強みとなる貴重な地域資源です。

保育園，幼稚園，学校での郷土食や行事食を取り入れた給食提供や食に関する体験活動等は，次代を担う子どもたちが地元の食材や地域の伝統食に興味を持ち，食文化の継承につながります。また，学校や家庭をはじめ地域が一体となって取り組む高知の食を大切にした食育※を通じて，すべての市民が生涯にわたって健全な心身を培い，地域の自然や食文化の特徴や魅力に気づき，地域や家庭の絆を強めながら食に対する感謝の心を養うことで，食文化を地域全体で育み，未来につなげる力を高めます。

食育とあわせて食の供給源である農業・水産業について，小学生を対象とした農業体験活動を通じて農業への理解を深めるとともに，担い手への支援や地域農業等の関連産業の維持，活性化を図る地産地消･地産外商を推進することで，生産者と消費者を結びつけ，地域の食のサイクルを守り，新たな食の需要を喚起し，魅力ある高知の食の創造・発展につなげていきます。

高知のカツオや皿鉢料理に代表される「おきゃく※」等の土佐の宴席文化を筆頭に，独自性あふれる高知の食は観光資源としても全国的に注目されており，「創造都市ネットワーク日本※」での取組等を通じて，国内外のマーケットに発信し，そのブランド力を高めます。



「○」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画の重点的な取組を表します。
「□」「■」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画　第 1 次実施計画への登載の有無を表します。（□：登載　■：非登載）

**【重点的な取組（事業）】**　　**【具体的な取組（個別事業）】**

### ○食文化の継承・発信

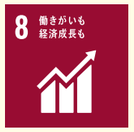
**□小中学校食育・地場産品活用推進事業**
- 学校給食での郷土料理の提供
- 郷土料理をテーマとした調理実習や料理教室の開催

### ○食を通じた健康支援
### ○食育の推進

**□食育推進**
- 高知市食育推進会議の開催（高知市食育推進計画の進行管理）
- 高知市食育推進委員会（庁内組織）の開催
- 食育応援ネットワーク「食育やるぞねっと」への参加促進，ネットワーク会議の開催
- 食生活改善推進員による食育活動支援

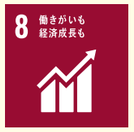
**□小中学校食育・地場産品活用推進事業**
- 地場産物を取り入れた教材としての学校給食の実施
- 高知市立学校の食に関する指導の全体計画の作成
- 望ましい食事の摂り方と食事内容に関する授業の実施
- 広く市民に対し食育の啓発を行う，食育実践発表会の開催

### ○多様な担い手の確保・育成



**■農業体験学習推進事業**
- 食と命の大切さを伝えるとともに農業に対する理解を深め興味を持ってもらうために，市内の小学生を対象として農業に関する体験機会を提供

### ○競争力のある産地づくり



**□学校給食用食材生産支援事業**
- 高知市産農林水産物の学校給食用食材への活用促進による地産地消※及び地場産品生産の拡大

**□農林水産物活用外商推進事業**
- 農業者等の所得向上を図るため，農商工連携による商品開発の支援や，地域外への農林水産物等の販路開拓・拡大を推進

【重点的な取組（事業）】　　【具体的な取組（個別事業）】

## ○地域特性を活かした農業の展開

### □耕作放棄地産地化推進事業

・耕作放棄地の解消・産地化による農業振興及び農家所得の向上を図るため，耕作放棄地を活用し，農作物の産地化に取り組もうとする農業者を支援

## ○魚価形成力の強化

### □水産業技術改良普及事業補助

・魚食の普及及び食育の推進や，高知市産の水産物の消費を拡大するため，高知地区漁業改良協議会が行う出前授業や地産地消ＰＲ活動を支援

## ○街路市の活性化

### □街路市活性化事業

・「高知市街路市活性化構想」（2014(平成 26) 年度策定）に登載された事業の実施
・日曜市パンフレットの配布，街路市ホームページの充実などを通じた情報発信等

イラスト：池香保

イラスト：刈谷彩花

イラスト：丸山羽菜

イラスト：井上怜奈

イラスト：野瀬未来

イラスト：松本ひまり

# （4）まんが文化を広げ活かす

「○」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画の重点的な取組を表します。
「□」「■」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画　第 1 次実施計画への登載の有無を表します。（□：登載　■：非登載）

**取り組む視点**

1) まんが文化の定着，発展，発信
2) まんが文化の活用による地域経済の活性化

## 取組方針

高知県は，多くのまんが家を輩出してきました。高知市の中心部にある横山隆一記念まんが館は，高知市名誉市民であり，日本のまんが家として初めて文化功労者となった横山隆一氏を記念した博物館です。横山隆一記念まんが館を活用した郷土まんが家の顕彰事業や，国内外のまんが関連施設及び人材との連携による，作品の展示公開・保存・研究等，まんが文化のさらなる発展を図ります。

起承転結を 4 コマで表現する 4 コマまんがは，まんがの基本と言われます。「4 コマまんが大賞」は，やなせたかし氏の提唱を受け，横山隆一氏が「フクちゃん」で代表される 4 コマまんがの名手であったことにちなみ，2005（平成 17）年度から始まりました。毎年，全国から老若男女を問わず応募があり，年々レベルアップしています。今後も，幅広い年代の方がまんがに親しむための取組として，また子どもたちの表現力を育てる取組として「4 コマまんが大賞」事業を継続していきます。

さらに学校現場で活用できる「まんが」を素材とした教育プログラムを提案したり，まんが文化の担い手を育てるため，夏休み期間中にまんが体験イベントを実施し，まんが文化に関わる人材の育成を進めます。

まんがは，誰にでもわかりやすくものごとを伝えることができるツールです。その特性を活かし，情報を発信する際にまんがの活用を図るなど，さまざまな分野との連携・協力により，地域に根ざしたまんが文化の定着をめざします。

また，県のまんが文化振興の取組と連携を図りながら，新たなまんが文化の創造と県内外からの集客につながるイベントを高知市中心部で開催することで，まんがを活用した中心市街地の活性化に寄与することに努めるとともに，「まんが王国土佐」を全国に発信していきます。

イラスト：松村桃

**【重点的な取組（事業）】**

○まんが文化の振興

**【具体的な取組（個別事業）】**

□ 博物館機能の充実と郷土まんが家顕彰事業

- 横山隆一氏をはじめとする郷土出身のまんが家の作品や資料の収集・保存，調査研究，展示等公開事業を実施
- 館収蔵資料を多方面の研究に資するためのデジタルアーカイブを推進
- 館収蔵資料の相互貸出等，国内外のまんが館との連携
- 開館以来変更されていない常設展示について，リニューアルに係る将来的なビジョンの検討
- まんがやポップカルチャーの企画展，各種イベント等の実施
- 民間活力を利用した企画展の共催や他館との連携による企画展の共催

□学校教育連携まんが事業

- 学校現場で活用できる「まんが」を素材とした教育的プログラムの提案
- 文部科学省後援による博学連携事業「教員のための博物館の日」に参加し，学習素材としてのまんが館の資料を紹介

□まんが文化による地域活性化事業

- 高知市中心市街地活性化基本計画※に基づき，市民が参加するまんがのイベントを開催する。
- まんが文化を活かしたまちづくりをめざす。

■ 4 コマまんが大賞事業

- 全国から創作 4 コマまんがを公募し，優秀作品について表彰を行い，応募作品の一部を展示公開する。
- まんがの基本である 4 コマまんがの創作により，まんがに親しみをもってもらい，「まんが王国・土佐」のすそ野を広げる。

# （5）高知らしさあふれる文化を広める

**取り組む視点**

1) 文化の力による魅力あるまちづくり
2) 地域に伝わる文化の継承と発展
3) 市民の多彩な文化的活動の促進
4) 高知らしさの魅力の磨き上げと発信

## 取組方針

四国山地と黒潮流れる太平洋に囲まれた高知県では，周囲から隔絶された地理的要因と自然環境から独特の風俗習慣が生まれました。それらは社会構造や政治，経済に影響を与え，自主自立の精神や新しいものを生み出す活力を培いました。

このような背景から，全国各地で様々な展開を見せているよさこい祭りに代表されるような，自由闊達で創造性に富んだ独自の文化が形成され，高知らしい魅力が形作られています。

こうした高知の独自性を自覚し，伝統行事や風習など先人の文化を継承するとともに，時代の変容に伴う新しい高知らしい文化の創造につなげる仕組みが必要です。

高知市では，公立公民館をはじめ地域の公民館で，住民自身による自主的な生涯学習活動が活発に行われています。また，開かれた学びの場として地域の図書館の利用も多く，中でも 2018（平成 30）年 7 月に中心市街地に全国初の県市合築により開館した図書館等複合施設「オーテピア」（オーテピア高知図書館，オーテピア高知声と点字の図書館，高知みらい科学館）は，全世代の様々な人々が集う交流の場として，また暮らしや仕事の中で生じる様々な課題の解決に役立つ地域の情報拠点として大きな役割を担っています。

今後も，世代を超えた自発的学習，交流の場である高知市文化プラザかるぽーとをはじめ，地域の公民館や図書館等での事業の充実・発展を図ることにより，市民の多彩な文化的活動を促進し，自立して継続的に活動できるよう環境を整えていきます。

また，姉妹・友好都市等の他都市との交流や地域コミュニティ※・ＮＰＯ・ボランティア活動等を通して新たな交流や活動の場を生み出し，市民による新しい文化の創造へつなげていきます。

加えて「お城下ネット※」のように県市の文化施設が連携する取組や，知的・人的資源を有する大学と協働する取組を通じて，さらなる地域資源の掘り起こしや他分野との融合を推進します。

文化活動を通じた社会参加や，生きがいを感じられるような取組を進め，様々な人々がそれぞれの多様性を尊重し，共に支え合う社会の実現をめざします。

食文化や祭り，地域に伝わる伝統行事など，高知らしさに根差した様々な資源をさらに磨き上げ，その魅力を，機会をとらえて国内外に向けて発信していきます。



「○」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画の重点的な取組を表します。
「□」「■」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画　第 1 次実施計画への登載の有無を表します。（□：登載　■：非登載）

【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

### ○生きがいづくり・社会参加の促進

**□高齢者の生きがいづくり促進事業**

・高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに，高齢者福祉の向上を図るため，健康福祉センターや老人福祉センター等で高齢者を対象にした各種講座を実施（再掲）

### ○地域生活支援の充実

**□地域活動支援センター事業**

・障がい者等の地域社会との交流促進，地域生活支援の充実を図るため，障がい者等に創作的活動や生産活動の機会を提供（再掲）

### ○社会参加支援の充実

**□ 障がい者スポーツ振興・文化教室事業**

・芸術・文化の振興と創作意欲の助長により障がい者の自立と社会参加を促進する活動を実施（再掲）

### ○バリアフリーの推進

**□オーテピア高知声と点字の図書館機能の充実**

・点字・録音図書等の障がい者用図書の充実，サピエ図書館※の活用
・点字・録音図書等の製作・収集
・視覚障がいに関する相談，支援
・点訳・音訳ボランティア等の育成，活動支援

### ○地域福祉の推進

**□地域福祉の推進**

・地域共生社会の実現に向けた地域での課題解決力の強化
・「おたがいさま」「ほおっちょけん」の住民意識づくり
・地域活動など社会とつながる多様な交流の促進
・地域や福祉の担い手づくり
・つながりのある相談支援体制の構築
・安全・安心につながる環境づくり
・地域共生社会の実現のための体制基盤強化

【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

## ○生涯学習活動の推進

### □オーテピア高知図書館運営事業

- 資料及び情報の提供
- 情報リテラシーの向上支援
- 高知県関係資料の収集・保存・提供
- ビジネス支援，健康・安心・防災情報及び行政支援等，各種課題解決支援サービスの提供
- 児童，ティーンズ，多文化及び図書館利用に障がいのある人等，利用者に応じたサービスの実施
- 高知市全域サービスの拠点機能の向上
- 周辺施設との連携による中心市街地活性化への寄与

### □高知みらい科学館運営事業

- 子どもから大人まで楽しめる科学館の運営
- 科学館理科学習や教員学習会等の理科教育振興事業の実施
- プラネタリウム投映や科学教室等の科学文化振興事業の実施

### □図書館資料購入事業

- 図書・雑誌・視聴覚資料・新聞等，市民図書館全体の図書資料の購入

### □子ども読書活動推進事業

- 家庭，地域における読書活動の推進
- 幼稚園，保育所，認定こども園，小規模保育等における読書活動の推進
- 学校における読書活動の推進
- 図書館における読書活動の推進

### □学校施設の開放推進事業

- 地域住民の生涯学習活動の場として学校の余裕教室を開放

### □人材バンク事業

- 生涯学習活動を支援する人材の発掘と登録
- 小冊子「生涯学習人材バンク」の発行
- 高知市ウェブサイトを活用した人材の紹介



【重点的な取組（事業）】　【具体的な取組（個別事業）】

## ○生涯学習活動の推進

### □中央公民館事業

- 夏季大学の実施
- 市民学校等各種講座の実施（再掲）

### □地域の市立公民館事業

- 市民学校等各種講座の実施（再掲）
- 夏休み子ども教室の開催（再掲）

### □地域生涯学習活動支援事業

- 学級・講座開設事業により，自主的な生涯学習活動を行う団体に対して，社会教育指導員の指導助言，講師謝金の助成等を実施
- 学級・講座の運営に係る説明会の開催
- 自治公民館等での自主的な生涯学習活動に携わる指導者育成のための学習リーダー研修会の開催

### □市立公民館整備事業

- 市立公民館耐震化事業の実施
- 施設の補修等整備

### □自治公民館育成・支援事業

- 自治公民館運営補助金の交付
- 自治公民館耐震化促進事業

## ○地域資源の魅力創出

イラスト：種田リン

### ■観光資源の磨き上げと創出

- 坂本龍馬をはじめとする歴史や桂浜公園，龍馬の生まれたまち記念館等の既存観光資源の磨き上げ及び新たな観光資源の創出により，さらなる魅力向上を図る取組を進めるとともに，さまざまなイベントを通して本市の魅力を伝えていく取組

### ■よさこい祭りの充実

- よさこい祭りやよさこい情報交流館の運営ほか，よさこいを活かした取組により，よさこい発祥の地である「高知」の魅力を伝えていく

【重点的な取組（事業）】　　【具体的な取組（個別事業）】

○効果的な情報発信

■観光シティプロモーション推進

・「歴史」「よさこい」「食」等の高知の魅力をイベントやホームページ，ＳＮＳ等を活用しながら効果的に発信

○多文化共生の推進

□姉妹・友好都市交流事業

・姉妹・友好都市との交流を推進する各姉妹・友好都市委員会の活動に対する支援

□外国青年国際交流員招致事業

・姉妹・友好都市交流等の推進をはじめ，行政情報の多言語対応への協力，異文化理解講座の実施など，多文化共生推進への取組を行う

○地域コミュニティの活動支援

□地域コミュニティ再構築事業

・住民主体による地域活動の活性化を図る地域内連携協議会の設立，運営，活動に対する支援の実施

○ＮＰＯ・ボランティアの活動支援

□まちづくり条例推進事業

・条例に基づく諸制度を調査研究し，より良い仕組みづくりを検討する「見守り委員会」の運営

□市民活動サポートセンター運営事業

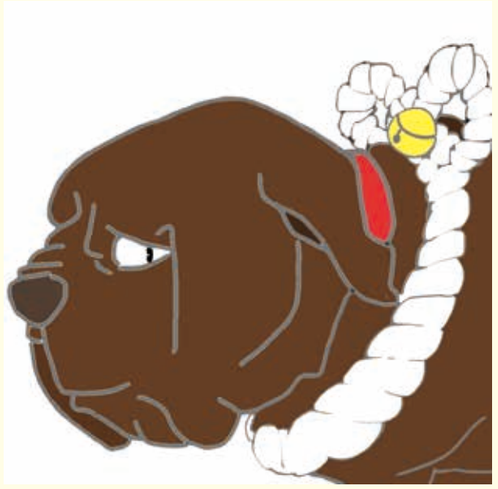
・ボランティアをはじめとする非営利で公益性のある活動の活性化に向けた，市民活動支援の中心拠点としての「市民活動サポートセンター」の運営支援

○地域文化の保存・継承・発展

□ 世代間交流ふれあい事業

・世代間交流を通じ，地域の伝統行事など地域文化にふれる体験や学習等の事業の企画実施

イラスト：竹田美月



イラスト：小笠原花音

イラスト：丸山羽菜

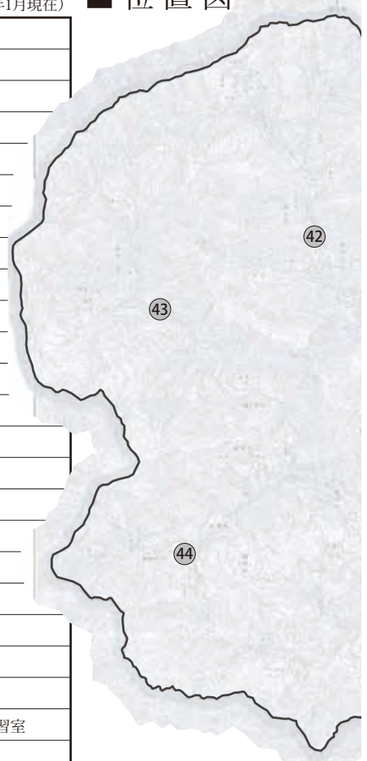
# （1）高知市における主な文化関連施設

## ■一覧表

（2022（令和4）年1月現在）

| | |
|---|---|
| 1 | 文化プラザかるぽーと，横山隆一記念まんが館，中央公民館 |
| 2 | 筆山文化会館 |
| 3 | 三里文化会館 |
| 4 | 旭文化センター，木村会館，旭市民図書館 |
| 5 | 横浜文化センター |
| 6 | 春野文化ホールピアステージ，春野郷土資料館，春野市民図書館 |
| 7 | 鏡公民館，ギャラリー白雲，鏡図書室 |
| 8 | アスパルこうち，青年センター他 |
| 9 | 自由民権記念館 |
| 10 | わんぱーくこうち |
| 11 | 工石山青少年の家 |
| 12 | 大川筋武家屋敷資料館 |
| 13 | 旧関川家住宅民家資料館 |
| 14 | 寺田寅彦記念館 |
| 15 | 旧山内家下屋敷長屋展示館 |
| 16 | 濱口雄幸生家記念館 |
| 17 | 介良民具館 |
| 18 | 大津民具館 |
| 19 | 田中良助旧邸資料館 |
| 20 | 山嶽社資料館 |
| 21 | 潮江市民図書館 |
| 22 | 江ノ口コミュニティセンター，江ノ口市民図書館 |
| 23 | 下知コミュニティセンター，下知市民図書館 |
| 24 | 初月ふれあいセンター，図書室 |
| 25 | 秦ふれあいセンター，図書室 |
| 26 | 朝倉ふれあいセンター，図書室 |
| 27 | 鴨田ふれあいセンター，図書室 |
| 28 | 一宮ふれあいセンター，図書室 |
| 29 | 布師田ふれあいセンター，図書室 |
| 30 | 高須ふれあいセンター，図書室 |
| 31 | 五台山ふれあいセンター，図書室 |
| 32 | 三里ふれあいセンター，図書室 |
| 33 | 浦戸ふれあいセンター，図書室 |
| 34 | 御畳瀬ふれあいセンター，図書室 |
| 35 | 長浜ふれあいセンター，長浜市民図書館 |
| 36 | 大津ふれあいセンター，図書室 |
| 37 | 介良ふれあいセンター，図書室 |
| 38 | 土佐山公民館，土佐山図書室 |
| 39 | 龍馬の生まれたまち記念館，上街ふれあいセンター |
| 40 | 弥右衛門ふれあいセンター |
| 41 | 土佐山夢産地パーク交流館かわせみ |
| 42 | 吉原公民館 |
| 43 | 柿ノ又公民館 |
| 44 | 梅ノ木公民館 |
| 45 | 春野公民館 |
| 46 | 春野公民館弘岡上分館 |
| 47 | 春野公民館弘岡中分館 |
| 48 | 春野公民館弘岡下分館 |
| 49 | 春野公民館森山分館 |
| 50 | 春野公民館新川分館 |
| 51 | 春野公民館西畑分館 |
| 52 | 春野公民館仁ノ分館 |
| 53 | 春野公民館甲殿分館 |
| 54 | 春野公民館秋山分館 |
| 55 | 春野公民館西分分館 |
| 56 | 春野公民館芳原分館 |
| 57 | 春野公民館内ノ谷分館 |
| 58 | 春野公民館諸木分館 |
| 59 | 春野公民館平和分館 |
| 60 | 春野公民館南ヶ丘分館 |
| 61 | 潮江小学校生涯学習室 |
| 62 | 昭和小学校生涯学習室 |
| 63 | 一宮小学校生涯学習室 |
| 64 | 朝倉小学校生涯学習室 |
| 65 | 一ツ橋小学校生涯学習室 |
| 66 | 旭東小学校生涯学習室 |
| 67 | 小高坂小学校生涯学習室 |
| 68 | 潮江南小学校生涯学習室 |
| 69 | 横内小学校生涯学習室 |
| 70 | 介良潮見台小学校生涯学習室 |
| 71 | 潮江東小学校生涯学習室 |
| 72 | 江陽小学校生涯学習室 |
| 73 | 横浜小学校生涯学習室 |
| 74 | 初月小学校生涯学習室 |
| 75 | 旭小学校生涯学習室 |
| 76 | 鴨田小学校生涯学習室 |
| 77 | 浦戸小学校生涯学習室 |
| 78 | 江ノ口小学校生涯学習室 |
| 79 | 一宮東小学校生涯学習室 |
| 80 | 高知城 |
| 81 | 県立文学館 |
| 82 | 県立県民文化ホール |
| 83 | 県立美術館 |
| 84 | 県立牧野植物園 |
| 85 | 県立坂本龍馬記念館 |
| 86 | 県立ふくし交流プラザ |
| 87 | 県立塩見記念青少年プラザ |
| 88 | 県立高知城歴史博物館 |
| 89 | 高知よさこい情報交流館 |
| 90 | こうち男女共同参画センター「ソーレ」 |
| 91 | オーテピア<br>オーテピア高知図書館，<br>オーテピア高知声と点字の図書館，<br>高知みらい科学館 |
| 92 | 県立公文書館，<br>高知まんがBASE |

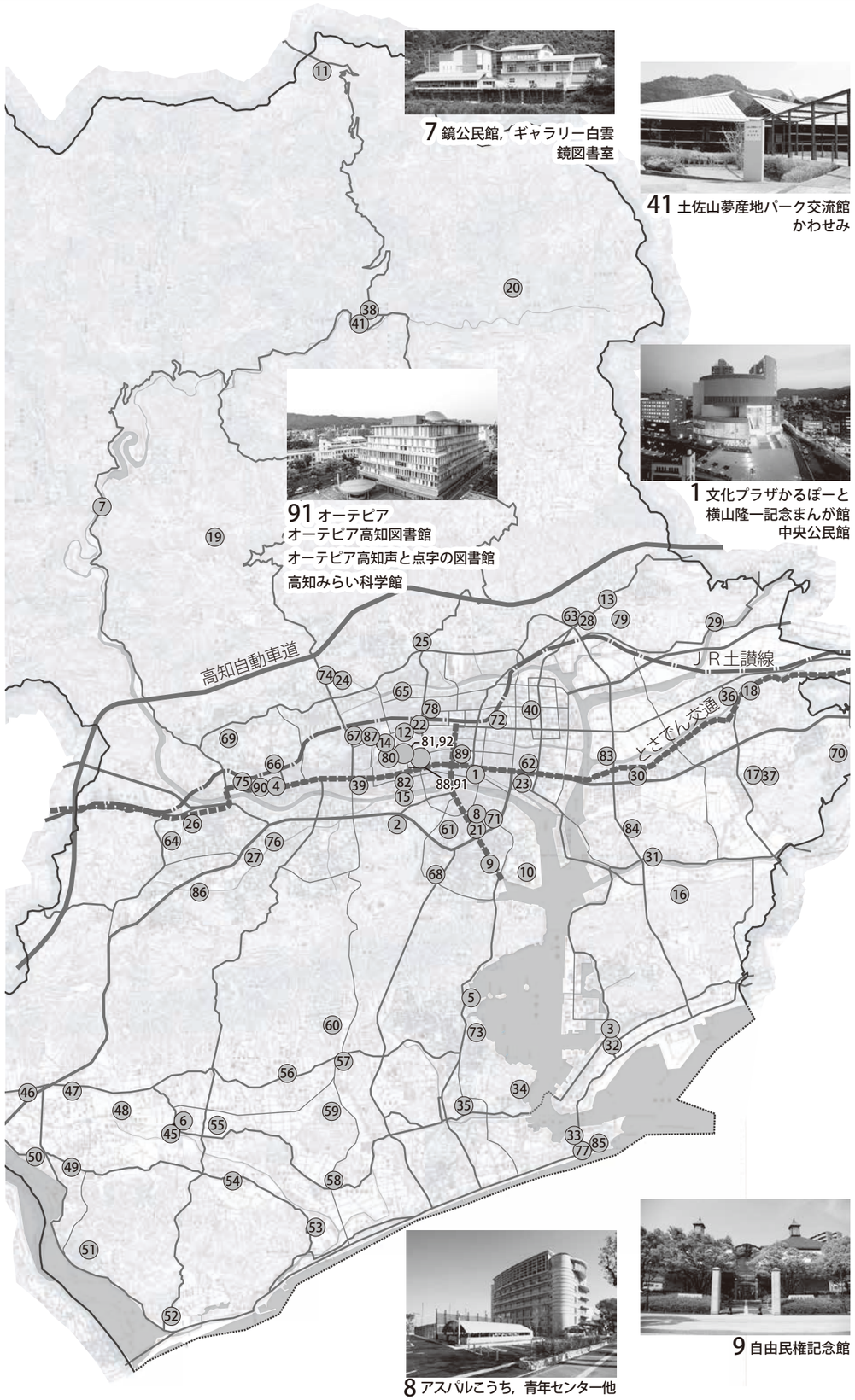
## ■位置図



39 龍馬の生まれたまち記念館
上街ふれあいセンター

15 旧山内家下屋敷長屋展示館

6 春野文化ホールピアステージ
春野郷土資料館
春野市民図書館




7 鏡公民館，ギャラリー白雲
鏡図書室

41 土佐山夢産地パーク交流館
かわせみ

91 オーテピア
オーテピア高知図書館
オーテピア高知声と点字の図書館
高知みらい科学館

1 文化プラザかるぽーと
横山隆一記念まんが館
中央公民館

8 アスパルこうち，青年センター他

9 自由民権記念館

## （2）高知市における主な文化活動等

### 1）芸術

公益財団法人高知市文化振興事業団の実施事業について紹介します。

事業団では，豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とし，さまざまな文化活動を行っています。高知市文化プラザかるぽーとを拠点とし，市民による芸術・文化の創造活動の日常化を目指し , 事業団が独自に取り組むさまざまな自主事業をはじめ，高知市から委託された高知市文化祭事業，中央公民館事業等を実施しています。

### ●高知市文化祭事業（2020（令和２）年度）

高知市内の各種文化団体や市民に，作品発表や公演の機会を提供して市民文化活動を活性化するとともに，芸術文化の鑑賞の機会をつくり，本市の文化振興を図ることを目的としています。

毎年時宜に適った演目を上演する「開幕行事」，公募無審査（アンデパンダン）形式の開かれた美術展として市民に親しまれ，姉妹都市である北海道北見市からも交流作品が寄せられている「高知市展」，芸術文化団体や個人が４月～６月末までの期間に独自に開催する事業を公募して，高知市文化祭事業としてＰＲや助成金を支給する「助成事業」の三本柱で行っています。

**2020（令和２）年度**
**第 72 回高知市文化祭主催行事**

| | |
|---|---|
| ・文化祭開幕行事「KOCHI・カル・フェス・オープニング『筆山のゆかいな仲間たち』」 | 中止 |
| ・第 72 回高知市展（アンデパンダン） | |
| ・市展関連行事　こどもアートまつり「あなたダビンチぼくピカソ」<br>講習会（絵画，日本画，書道，彫刻，陶芸，工芸，デザイン） | |

**第 72 回高知市文化祭参加行事**

| 部門 | 行　　事 | | |
|---|---|---|---|
| 映像 | ・シネマな夜 VOL.242「おじいちゃんの里帰り」<br>・高知・民族文化映像研究所の映画をみる会第 33 期 ( 通算 86 回 ) 上映会<br>「白川郷の合掌民家－技術伝承の記録－」 | | |
| 演劇 | ・シャカ力「シャカ力・2020<br>～ Climb every mountain ～」<br>・喜多流回雪臺高知粟谷会 春の会<br>・第 32 回高知能楽会大会<br>・カラクリシアター「秘密のマウス」<br>・高知市民劇場第 344 回例会<br>東京芸術座公演「いぐねの庭」 | ・高知市こども劇場幼児例会<br>影絵音楽団くぷくぷ<br>「きんぎょがにげた」<br>・高知市こども劇場低学年例会<br>人形劇団ひとみ座「岸辺のヤービ」<br>・高知市こども劇場高学年例会<br>児演協制作「ちゃんぶるー」 | 中止 |
| 音楽 | ・鵬翔流吟友会　風雅を楽しむ春の集い<br>・45 周年記念おしどり会民謡発表会<br>・一絃琴わくら和遊紅会演奏会<br>・やいろ吹奏楽団 第 25 回定期演奏会<br>・正曲一絃琴白鷺会 春の演奏会<br>・高知県三曲協会 三曲演奏会<br>・第 38 回高知ファミリーコーラス定期演奏会<br>・高知県ピアノ指導者協会 2020 年度例会コンサート<br>「音でつながる、音でつなげる世界の音楽」 | ・土佐中高等学校 第 55 回スプリングコンサート<br>・高知県吟剣詩舞道総連盟 第 77 回詩吟剣詩舞春季決勝大会／第 63 回優勝旗争奪競演決勝大会<br>・土佐一絃琴同好会 一絃琴演奏会<br>・混声合唱団 Pange 第 17 回定期演奏会<br>・高知交響楽団 第 164 回定期演奏会<br>・高知マンドリン土曜日会 第 51 回定期演奏会<br>・第 61 回高知県合唱祭 | 延期・中止 |
| 舞踊 | ・40 周年記念モダンダンス伊野友美子舞踊研究所公演「千の紫」 | | 中止 |
| 展示 | ・創立 65 周年記念高知県書芸院展 | | |
| | ・第 13 回映光会書作展－三十六歌仙への想い－<br>・高知ばら会春のばら展 2020 | ・春のいけばな展<br>・第 44 回さつき花季展覧会 | 中止 |
| 文芸 | ・第 50 回総合文芸展<br>・第 49 回高知県俳句大会 | ・令和２年度帆傘川柳大会 | 延期・中止 |
| その他 | ・春のお香の会<br>・第 24 回三里春友会文化祭<br>・第 46 回高知市教育長杯かるた大会 | ・「こども英語教室ラボ・パーティ」の親子で遊ぼう！～絵本と手遊びの会～<br>・参加興行映画 | 延期・中止 |

（「第 72 回高知市文化祭報告書（令和２年度）」より）
※【中止】・【延期・中止】・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

お問い合わせ：高知市総務部文化振興課　℡ 088-821-9215
公益財団法人高知市文化振興事業団　℡ 088-883-5071

### ●公民館事業（2020（令和２）年度）

中央公民館事業では，市民の多様な生涯学習活動に資する市民学校，市民講座，いきいきセカンド☆ライフ講座や夏季大学，市民の大学など，さまざまな講座・講習などを開催しています。

**2020（令和２）年度実施事業**

・【中止】第 87 期高知市民の大学
・第 88 期高知市民の大学
・【中止】春のいきいきセカンド☆ライフ講座
・秋のいきいきセカンド☆ライフ講座
・【中止】春の市民学校
・秋の市民学校
・市民学校年末特別教室
・市民学校作品展
・【中止】初夏の市民講座
・秋冬の市民講座
・【中止】高知市民頭脳スポーツ大会
・市民映画会
第 191 回「ベル・カント ～とらわれのアリア～」
「おしえて！ ドクター・ルース」
第 192 回「ペイン・アンド・グローリー」
「15 年後のラブソング」
第 193 回「ジョーンの秘密」「スペシャルズ！」
・【延期】第 70 回高知市夏季大学

（公益財団法人高知市文化振興事業団事業報告（令和２年度）より）
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため，上半期の事業は中止。
第 70 回高知市夏季大学は，令和３年度に延期。

お問い合わせ：高知市総務部文化振興課　℡ 088-821-9215
公益財団法人高知市文化振興事業団　℡ 088-883-5071

## ●高知市文化振興事業団 自主事業（2020（令和２）年度）

市民の芸術文化活動の振興に資する独創的な自主事業として，演劇・音楽・舞踊・美術など，数多くのジャンルの文化事業を実施しています。

### 2020（令和２）年度実施事業

- 【中止】プラハ・チェロ・カルテット日本ツアー高知公演
- 【中止】とさっ子タウン 2020
- 神保彰ワンマンオーケストラライブ 全国行脚 2020
- 【中止】トーマス・オスターマイヤー演出「人形の家」
- 高知街ラ･ラ･ラ音楽祭 2020（Web 開催）
- 劇団 TRASHMASTERS　第 32 回公演「埋没」四国ツアー高知公演
- 【中止】針山愛美プロデュース「ニューイヤー・バレエ・トリプルビル」
- 山村誠一ミュージックショー 祝☆還暦
- 第 9 回高知の音楽活性化事業「泉真由×松田弦 凱旋コンサート」
- Kochi Art Messe －高知アートメッセ－ Vol.3
- 【中止】劇団四季 “ こころの劇場 ”
- 【中止】キッズフリーマーケット 2020
- 第 31 回高知出版学術賞
- 桂九雀・桂文我 落語会
- 第 37 回写真コンテスト 高知を撮る 入選作品展

（公益財団法人高知市文化振興事業団事業報告（令和２年度）より）
※【中止】…新型コロナウイルス感染拡大防止のため

お問い合わせ：高知市総務部文化振興課　℡ 088-821-9215
公益財団法人高知市文化振興事業団　℡ 088-883-5071



# 2）歴史

## ●自由民権記念館

自由民権記念館では自由民権運動に関する資料を全国的視野で収集し，自由民権運動関係の資料センターをめざすとともに，幅広く郷土資料の収集を進め，自由民権運動や土佐近代史の調査・研究活動に貢献することを館の活動機能の一つとして位置づけています。

収集した資料は「自由民権記念館収集資料」と「一般資料」に大別しています。このうち「自由民権記念館収集資料」は特に貴重なものとして保存するものであり，史料（歴史的に価値があると見なされる資料全般），家資料（ある特定の家の関連資料），特設文庫（ある特定の個人又は団体の収集資料）・特定事項関係資料（ある特定の人物･事件･地区等に関連する資料群），貴重図書（前記以外で 1945（昭和 20）年以前に発行された図書及び特に貴重と見なされる図書）に分類して整理しています。

これらの資料は主に図書室，郷土情報室で利用者に提供しています。

### 企画展開催状況（2020（令和 2）年度）

- 企画展「“ 漫画 ” が描いた明治の時代」
- 開館 30 周年記念企画展　楠瀬喜多没後 100 年「民権ばあさんと女性参政権」

### 資料統計

（2021（令和３）年３月 31 日現在）（単位：冊，点）

| 分　類 | | | 計 |
|---|---|---|---|
| ●自由民権記念館収集資料① | 44,609 点 | 史料・貴重図書 | 1,278 |
| | | 家資料・特設文庫・特定事項関係資料 | 43,331 |
| ●一般資料② | 34,060 点 | 図書室用図書 | 25,757 |
| | | 郷土情報室用図書 | 3.201 |
| | | 雑誌逐次刊行物 | 3,921 |
| | | マイクロフィルム | 1,181 |
| 合　計（①＋②） | | | 78,669 |

※未整理分については統計数値に算入していない。　（「自由民権記念館要覧」より）

お問い合わせ：高知市総務部民権・文化財課　℡ 088-832-7277
高知市立自由民権記念館　℡ 088-831-3336

## ●龍馬の生まれたまち記念館

龍馬の生まれたまち記念館は，地域の交流施設としてのふれあいセンターを併設し，幕末の英傑・坂本龍馬がなぜここに育ち世に出たのか，龍馬が土佐を脱藩するまでの少年時代・青年時代を，家族や友人，生まれ育ったまちに焦点を当てて紹介しています。

### 企画展開催状況（2020（令和 2）年度）

- 没後 150 年　薩摩藩家老　小松帯刀と幕末政局
- 高知県の古写真～ふるさと時間旅行～
- 土佐和紙ちぎり絵展－土佐和紙で描く　龍馬の生涯－

お問い合わせ：高知市商工観光部観光振興課　℡ 088-823-9457
高知市立龍馬の生まれたまち記念館　℡ 088-820-1115

## ●指定文化財・登録文化財一覧

### 国指定文化財（44）

（2021（令和３）年４月１日現在）

| 区分 | | 名　　称 | |
|---|---|---|---|
| 重要文化財 | 国宝 | ・古今和歌集巻第廿（高野切本）一巻 | |
| | 建造物 | ・竹林寺本堂<br>・竹林寺書院<br>・土佐神社本殿，幣殿及び拝殿<br>・土佐神社鼓楼<br>・土佐神社楼門 | ・高知城（天守他 14 棟）<br>・朝倉神社本殿<br>・旧関川家住宅<br>・旧山内家下屋敷長屋 |
| | 彫刻 | ・木造 阿弥陀如来坐像（安楽寺）<br>・木造 文殊菩薩及侍者像 (5 躯)（竹林寺）<br>・木造 大威徳明王像（竹林寺）<br>・木造 阿弥陀如来立像（竹林寺）<br>・木造 多聞天立像・木造増長天立像（竹林寺）<br>・木造 愛染明王坐像（竹林寺）<br>・木造 千手観音立像（竹林寺）<br>・木造 薬師如来坐像（竹林寺）<br>・木造 十一面観音立像（竹林寺）<br>・木造 釈迦如来坐像（竹林寺）<br>・木造 勢至菩薩立像（竹林寺） | ・木造 阿弥陀如来坐像（竹林寺）<br>・木造 白衣観音立像（竹林寺）<br>・木造 馬頭観音立像（竹林寺）<br>・木造 大日如来坐像（竹林寺）<br>・木造薬師如来坐像及び両脇侍像 (3 躯)<br>附 木造十二神将立像 (10 躯)（雪蹊寺）<br>・木造 毘沙門天及脇侍立像 (3 躯)（雪蹊寺）<br>・木造 地蔵菩薩坐像（吸江寺）<br>・木造 不動明王坐像（宗安寺）<br>・木造 持国天立像　木造 増長天立像（宗安寺）<br>・木造 薬師如来坐像（種間寺） |
| | 工芸品 | ・太刀 ( 銘国時 )（掛川神社）<br>・太刀 ( 銘備前國長船兼光文和四年乙□十二月日 )（高知県） | ・太刀 ( 銘康光 )( 掛川神社 )<br>・太刀 ( 銘備前國長船兼光建武三年丙子十二月日 )（高知県） |
| | 古文書 | ・長曾我部地検帳　三百六十八冊（高知県） | |
| | 絵画 | ・絹本著色長宗我部元親像（秦神社） | ・絹本著色普賢延命像（龍乗院） |
| 記念物 | 史跡 | ・武市半平太旧宅及び墓<br>・高知城跡 | ・土佐藩主山内家墓所<br>・土佐遍路道　竹林寺道　禅師峰寺道 |
| | 名勝 | ・竹林寺庭園 | |
| | 天然記念物 ( 特別 ) | ・高知市のミカドアゲハ及びその生息地 | |



### 県指定文化財（37）

（2020（令和３）年４月１日現在）

| 区分 | | 名　　称 | |
|---|---|---|---|
| 有形文化財 | | ・観音正寺観音堂（春野町芳原）<br>・開成門（高知県）<br>・短刀銘吉光（個人）<br>・わきざし銘長谷部国信（個人）<br>・刀銘於大島山麓左行秀造之安政六年八月日（個人）<br>・日本刀銘備前国住長船与三左衛門尉祐定作天文三年二月吉日（個人）<br>・木造 薬師如来坐像（日吉神社）<br>・木造 不動明王坐像（個人）<br>・木造 阿弥陀如来坐像（高蓮寺）<br>・梵鐘（妙国寺）<br>・梵鐘（竹林寺） | ・石茶臼（吸江寺）<br>・森田久右衛門江戸日記（個人）<br>・宗安禅寺の屋頂宝珠（宗安寺）<br>・要法寺の画像 (5 幅 )（要法寺）<br>・日蓮聖人真筆及び真筆形木（要法寺）<br>・文殊菩薩坐像懸仏（竹林寺）<br>・永福寺の陶製位牌（永福寺）<br>・木造 長宗我部元親坐像（秦神社）<br>・長宗我部信親公忠死御供之衆鑑板（秦神社）<br>・木造 阿弥陀如来坐像（円光寺）<br>・旧致道館表門及び附番所東西築地塀（高知県） |
| 無形文化財 | | ・一絃琴（正曲一絃琴白鷺会） | |
| 民俗文化財 | | ・土佐の太刀踊（大利太刀踊） | |
| 記念物 | 史跡 | ・赤鬼山<br>・朝倉古墳<br>・吸江庵跡<br>・朝倉城跡<br>・長宗我部元親墓 | ・谷時中墓<br>・南学発祥地<br>・鹿持雅澄邸跡<br>・能茶山山上窯跡<br>・貞亨元年銘法華経塔 ( 五台山の経塔 ) |
| | 天然記念物 | ・菖蒲洞<br>・高知隕石 | ・佛性寺の大椎 |

土佐の太刀踊（大利太刀踊）

**市指定文化財（95）**　（2021（令和３）年４月１日現在）

| 区分 | | 名称 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 有形文化財 | | ・森山八幡宮神像<br>・行宗文書（県立図書館）<br>・万葉集古義稿本（県立高知城歴史博物館）<br>・吸江寺文書<br>・土佐神社の鰐口<br>・土佐神社の能面<br>・土佐神社の銅鏡<br>・三里出土の銅鉾（県立歴史民俗資料館）<br>・潮江天満宮楼門<br>・慶安五年高知郭中絵図（市民図書館）<br>・寛文己酉高知絵図（市民図書館）<br>・中山高陽粉本（市民図書館）<br>・野中兼山自筆の裏書（春野郷土資料館） | ・高間原古墳群出土一括資料（大津たかまのはら稲荷神社）<br>・木造 釈迦如来坐像（高蓮寺）<br>・絵馬曳馬の図（観音正寺）<br>・森山八幡宮御正体と懸仏（森山八幡宮）<br>・銅矛（銅鉾神社）<br>・石造 五輪塔（森山八幡宮）<br>・銅造 鰐口（地獄堂）<br>・銅造 十一面観音像（阿弥陀堂）<br>・木造 薬師如来坐像（薬師堂）<br>・木造 薬師如来立像（種間寺）<br>・木造 地蔵菩薩坐像（阿弥陀堂）<br>・石造 燈籠（観音堂）<br>・石造 燈籠（春野町芳原） | ・石造 手水鉢（種間寺）<br>・石造 手水鉢（荒倉神社）<br>・石造 こま犬（住吉神社）<br>・梵鐘（受念寺）<br>・夕顔艦絵馬（仁井田神社）<br>・香炉（観音堂）<br>・獅子頭（六条八幡宮）<br>・宝珠（観音堂）<br>・木造男神像（六条八幡宮）<br>・宝永三年地頭分風土記差出（高知市）<br>・上的渕薬師堂の鰐口<br>・坂口八王子神社の鰐口<br>・横矢八社河内神社の和鏡<br>・大利新宮神社の尾戸狛犬 | ・大利新宮神社の棟札（文明13年）<br>・吉原市ノ瀬地蔵堂のかね<br>・朝倉神社の尾戸焼狛犬　一対<br>・朝倉神社の懸仏　２面<br>・西養寺跡無縫塔（朝峯神社）<br>・旧手嶋家住宅（大川筋）<br>・介良遺跡出土の木器・木製品初期須恵器・破砕鏡（計10点）（高知市）<br>・達磨大師掛軸一対（仁ノ八幡宮）<br>・絵金の笑い絵及び台提灯絵（絵馬台）一式（春野町芳原）<br>・絵馬曳石の図（荒倉神社）<br>・絵馬豪農深瀬家井戸掘りの図（荒倉神社） |
| 民俗文化財 | | ・太刀踊（春野町仁ノ）<br>・虫送りの鉦（円行寺）<br>・虫送りの大太鼓（朝倉）<br>・三谷寺の絵馬（秦） | ・太刀踊（春野町西諸木）<br>・さし踊り（春野町秋山）<br>・朝倉神社秋季祭礼<br>・朝峯神社祭礼<br>・西畑人形（デコ）芝居（春野町西畑） | ・柿ノ又いざ踊り（鏡柿ノ又）<br>・梶谷の文殊様（土佐山梶谷）<br>・土佐山の地蔵祭<br>・高川の早飯ぐい（土佐山高川） | ・弘瀬のおなばれ（土佐山弘瀬）<br>・久万川のあみだまつり（土佐山東川）<br>・中切のお薬師まつり（土佐山中切）<br>・諸木八幡宮神社秋の大祭（春野町東諸木） |
| 記念物 | 史跡 | ・雀ヶ森城跡<br>・新川のおとし<br>・行当の切抜<br>・吉良城跡<br>・新川の古井戸<br>・野中兼山墓と一族の墓 | ・秦泉寺の吉弘古墳<br>・桜井跡<br>・寺田寅彦邸跡と居室<br>・伊達兵部宗勝墓<br>・桑名古庵墓<br>・小倉少助・三省父子の墓と墓地 | ・高間原古墳群<br>・浦戸城天守跡附詰東部及び東南部石垣・石墨<br>・濱口雄幸生家<br>・竹島跡<br>・田中良助旧邸 | ・坂本家墓所<br>・山嶽社跡<br>・開成館跡 |
| | 天然記念物 | ・大樟の木（春野町弘岡上）<br>・天神町のオオクスノキ | ・辷山北麓の含化石石灰岩塊（丸ノ内）<br>・ホルトノキ（春野町秋山） | ・吉原河内神社の森<br>・大河内椙本神社の欅 | ・大河内椙本神社の杉 |



**その他（県下全域又は地域を定めていないもの）（13）**　（2021（令和３）年４月１日現在）

| 区分 | 名称 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 国指定特別天然記念物 | ・土佐のオナガドリ<br>・カモシカ | | ・カワウソ | |
| 国指定天然記念物 | ・東天紅鶏<br>・土佐犬 | ・鶉矮鶏<br>・蓑曳矮鶏 | ・地鶏<br>・軍鶏 | ・ヤマネ |
| 県指定天然記念物 | ・土佐金魚<br>・ヤイロチョウ | | ・土佐闘犬 | |

**登録有形文化財（15）**　（2021（令和３）年４月１日現在）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ・山﨑家住宅（鏡的渕） | 蔵一棟 | 敷地石垣及び水田石垣一棟 | | | |
| ・春宮神社（土佐山桑尾） | 本殿一棟 | 拝殿一棟 | | | |
| ・仁井田神社（土佐山桑尾） | 本殿一棟 | 拝殿一棟 | 鞘殿一棟 | | |
| ・料亭得月楼（はりまや町） | 本館一棟 | 客間一棟 | 高陽の間 | 喜久の間 | 渡り廊下　正門 |
| ・織田歯科医院（升形） | 主屋　塀 | | | | |

（資料：高知市総務部民権・文化財課）

お問い合わせ：高知市総務部民権・文化財課　℡ 088-832-7277

## 3）食

### ●食育体験学習実施状況（学校）

本事業は，学校において地域の生産者や流通関係者，ボランティア団体等と連携し，さまざまな食育体験学習を実施することにより，食べ物や生産等に関わる人々への感謝の心を育てることや，体験を通して地域の産業の特色や食文化について学ぶこと等により，子どもの心身の健康を育成することを目的としています。

**実施事業：2019（令和元）年度 22 校・38 件，2020（令和２）年度 19 校・25 件**

| 分類 | 内容 | |
|---|---|---|
| 栽培 | ・さつまいも，じゃがいもの栽培<br>・野菜の栽培（種まき・苗の植えつけ）<br>夏野菜（オクラ，枝豆，トマト，ミニトマト，ピーマン，パプリカ，なす，きゅうり，すいか）や大根，にんじん等 | |
| 加工食品 | ・鰹わら焼きたたき作り体験<br>・うめジュース作り<br>・特産物のトマトでソース作り | ・豆腐作り<br>・みそ作り等 |
| 調理 | ・潮江菜で地域に伝わるお雑煮作り<br>・台湾料理を作ろう<br>・皿鉢料理でおもてなし<br>・特産物のトマトでおやつ作り<br>・高知のピーマンともやしを使った中華料理体験 | ・高知のにらと生姜を使った水餃子作り<br>・春野町の郷土料理（とらまき，かぶずし）を学ぶ<br>・地場産物を使ったパン作り体験等 |
| 米作り | ・苗床づくり　・もみまき　・田植え　・稲刈りと脱穀等 | |

（資料：高知市教育委員会教育政策課）

お問い合わせ：高知市教育委員会教育政策課　℡ 088-823-9478

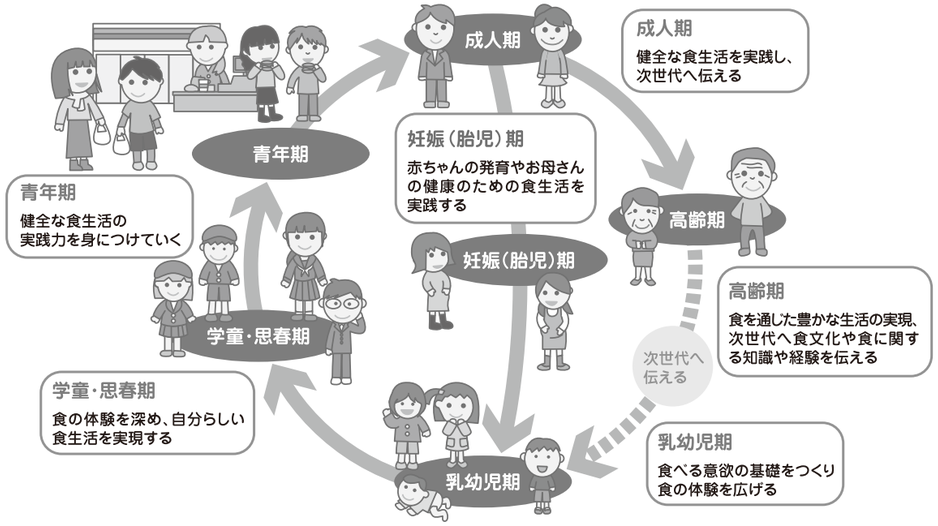
## ●第３次高知市食育推進計画

高知市では，市民の健康，豊かな資源や独特の食文化を守り，市民自らの取組を支援するため，「第３次高知市食育推進計画」（計画期間：2019（平成 31）年度から 2023（令和５）年度）を策定しています。

平成 30 年度に実施しました「高知市食育に関するアンケート」から，高知の食は豊かだと思う市民が増加し，小・中学生の食育に関する実践が高まった一方，20 ～ 30 歳代の若い世代に朝食欠食や栄養の偏りなどの問題があることがわかりました。食育を推進していくためには，多様な暮らしに配慮し，子どもから高齢者に至るまで，生涯を通じた取組であることが重要です。それぞれのライフステージに応じた取組を，関係者の連携・協働によりすすめ，「食とひとがつながり輝く元気なまち」をめざします。

### それぞれのライフステージで大切にしたい食育の取組

**生涯を通じた取組となるように、関係者の連携・協働により食育を推進します。**




第３次計画では，「健康なこころと身体のための食育」と「豊かな食を実現するための食育」の２つを取組の柱とし，10 の具体的な取組を，関係者の連携・協働によりすすめています。

**食育推進のための 10 の具体的な取組**

| （1）健康なこころと身体のための食育 | （2）豊かな食を実現するための食育 |
|---|---|
| ①基本的な食習慣を身につけるための取組 | ①環境を大切にするための取組 |
| ②生活習慣病を予防するための取組 | ②高知の食 ( 食材・食文化 ) を大切にするための取組 |
| ③低栄養を予防するための取組 | ③農林漁業への理解を深めるための取組 |
| ④歯と口の健康のための取組 | ④人の輪をつなげるための取組 |
| ⑤安全な食生活を送るための取組 | |
| ⑥災害に備えるための取組 | |

お問い合わせ：高知市健康福祉部健康増進課　TEL 088-803-8005



## ●街路市の歴史

高知市に街路市が開設されるようになったのは，1690（元禄３）年とされています。

この街路市の歴史については，出店者の間には，相当古い歴史を持っていると伝えられていましたが，昭和 30 年代初めの頃までは，まだ正確な開設年次が分かっていませんでした。

1963（昭和 38）年３月５日発行の「高知の街路市」という図書を見ると，著者でもあり，街路市の出店者でもあった鎌倉幸次氏が，次のように書いています。「私は街路市組合長在職当時何とかその起源が知りたいと出店者の先輩古老の方々の口伝を片っぱしから聞いてみたり，あるいは県立図書館に日参して，郷土誌や，その他色々の古文書も随分調べてみましたが，残念ながらなかなか見当たりませんでした」

さらに，郷土史家で山内家史編主任をされていた平尾道雄氏に調査を頼み，その結果 1690（元禄３）年が街路市の起源であることを知ったという記述が見られます。街路市関係者が高知の市が 300 年近い歴史を持つということを知ったのは，この時からだと考えられます。

1690（元禄３）年開設の根拠となっているのは，土佐藩第４代藩主山内豊昌が 1690（元禄３）年３月に制定した藩法「元禄大定目」であり，その中の市町定に「市日，毎月２日・17 日朝倉町，７日・22 日蓮池町，12 日･27 日新市町，此定日先規之通，市之商売不可有相違事」と書かれているからです。さらに 1857（安政４）年の「安政海南政典晴天」の中の市法に「街上列市月６次２日・12 日本坊，７日通坊，17 日朝倉坊，26 日蓮池坊，27 日新市坊，毎前日坊正申穀貴賤於衙署」とあり，開市の日と場所が移り変わったことがうかがえます。

その後も，1871（明治４）年にかけて市の開かれる日と場所は移り変わっており，この間に本庁筋，通町，京町と広がっていきました。

太陽暦の採用（明治５年）後，1876（明治９）年に官庁が日曜休日，土曜半休になったことに伴い，それまでの定日市が曜市に変更され，今日の日曜市が誕生しました。現在の各曜市の形態が整ったのは，1926（昭和元）年のことです。第二次世界大戦によって休止状態にあった街路市は，1948（昭和 23）年追手筋に日曜市が復活し，その後順次開市場所，規模などを拡大して今日に至っています。

（高知市ホームページより）

お問い合わせ：高知市商工観光部産業政策課　TEL 088-823-9456

## 4）まんが

### ●横山隆一記念まんが館

横山隆一記念まんが館は，高知市出身の横山隆一氏が，まんが家として初めて文化功労者となったことを契機として始まった横山氏の記念館設立運動に応えて，横山氏が自身の作品やコレクションを高知市に寄贈したことを受け開館しました。

**寄贈資料**　総計約６万６千点　（2021（令和３）年３月31日現在）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 作　品 | ・まんが・イラスト原画<br>・アニメーション作品フィルム<br>・セル画類 | ・油絵<br>・水墨画<br>・切り絵 | ・ジオラマ<br>・彫刻 |
| 書　籍 | ・まんが<br>・絵本 | ・文学書<br>・洋書・研究書 | |
| 個人資料 | ・珍コレクション<br>・カメラ類 | ・玩具類<br>・あずまや | ・アトリエ　・写真<br>・ホームバー復元資料 |

### ●横山隆一記念まんが館 事業内容

まんが館は，多くのまんが家を輩出している高知のまんが文化の継承・発展，日本のまんが文化に関する資料の収集・保存・研究とその成果の発信，国内外のまんが家・出版社・研究教育機関・まんが館等と連携した活動によりまんが文化の発展への寄与，さらには国際的な視野でまんが文化の情報の受信・発信等を活動指針としています。

そうした指針に基づき，常設展示コーナーで横山隆一氏のプロフィール・業績や作品を楽しく紹介するとともに，企画展を毎年５回程度開催しており，横山家からの寄贈資料は所蔵資料展として順次公開しています。また，館内にはまんがライブラリーがあり，１万６千冊以上のコミックやまんが関連図書を気軽に閲覧できます。

**2020（令和２）年度実施事業**

- ※【中止】酒井敦美　光の切り絵展
  ～いつもはじまり～
- 左古文男の「クセがつよい妖怪」展
- 第16回まんがの日記念・４コマまんが大賞作品展
- フクチヤン　ハジマリノ時代　展
- まんが・漫画・マンガ展！ 2021
- まんが体験イベント
- まんさい―こうちまんがフェスティバル2020（オンライン開催）
- ４コマまんが大賞

※【中止】･･･新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### ●高知のまんが家たち［高知出身の主なまんが家］

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 葵みちる | 改田昌直 | 左古文男 | 中川海二 | 松本成正 |
| 青柳裕介 | 甲藤征史 | 澤本英世 | 長崎さゆり | 水谷京子 |
| 安倍夜郎 | 上北ふたご | ＪＥＴ | 中島菊夫 | 村岡マサヒロ |
| 厦門潤 | 川島昭代司 | 鹿乃まこと | 中島こうき | 森田将文 |
| 井上恵美子 | 川島三郎 | 島崎勇輝 | 中城健 | 森山大輔 |
| 井上淳哉 | くさか里樹 | 芝岡友衛 | 西谷祥子 | 安岡明夫 |
| 井上奈緒 | 楠みちはる | すぎたはちたろう | ネコノ・オータキ | やなせたかし |
| いのうえ雅晴 | 窪之内英策 | 杉本カズオ | 華々つぼみ | 矢野功 |
| 岩本久則 | 熊野熊 | 田所のりあき | 浜口奈津子 | 矢野徳 |
| 宇田川どごら | 黒鉄ヒロシ | 竹村よしひこ | はらたいら | 山崎匡佑 |
| 梅本さちお | コジロー | 谷脇素文 | 平井まさね | 山田章博 |
| 大石容子 | 小松翔太 | 玉川重機 | 平山昌幸 | 山本よしこ |
| 陸乃家鴨 | コマツシンヤ | 玉地俊雄 | 福原鉄平 | 弓月光 |
| 岡村みのり | 古味直志 | 徳弘正也 | まさき輝 | 横山泰三 |
| 岡本まさあき | 西原理恵子 | 都佐野史樹 | 正木秀尚 | 横山隆一 |
| 小野新二 | 咲竹ちひろ | 戸田のりえ | 松下幸志 | 和気一作 |

（資料：横山隆一記念まんが館，まんが王国・土佐ポータルサイト）



**高知漫画集団**

1950年代に高知新聞で風刺まんがに健筆をふるっていたコウチ・マンガクラブの流れをくむ高知漫画集団は，土佐の“いごっそう精神”を発揮して自由で奔放な漫画を創造していこうと1978（昭和53）年９月に結成されました。

（2021年度会員）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| おかもとあつし | 片岡正法 | クメヒロオ | 種田英幸 | 早川智彦 |
| 川のひろし | ９２０ | さかもと清敏 | ちさと | 山北三砂子 |

**高知漫画グループ くじらの会**

1979（昭和54）年５月に高知で発刊された奇想天外社『くじらの鼻歌』への投稿をきっかけとして集まり，1980（昭和55）年に結成されました。

（2021年度会員）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 青木空 | 架空まさる | 樹夏夢 | 橋村政海 | 緑の魔法使い |
| 岩神よしひろ | さいゆうま | 瀬戸あつゆき | フナムシ | 山中みあき |
| 小原淳 | 清水山葉 | はくしょみのる | 益一夫 | 元吉馨 |

お問い合わせ：高知市総務部文化振興課　℡ 088-821-9215
横山隆一記念まんが館　℡ 088-883-5029

## 5）高知らしさ

### ●地域における文化事業

各地域では，ふれあいセンターや公民館，小学校などの施設を利用した文化祭や作品展，発表会などが盛んに行われており，地域によっては 50 回以上の開催回数を重ねてきたものや，1,000 人以上の入場者を数えるものもあります。

**2020（令和２）年度開催状況**

| 事業名 | 内　容 |
|---|---|
| ・第60回土佐山文化祭　・第31回鏡女のまつり<br>・第2回下知文化展 | 作品展（写真・ちぎり絵・書道・硬筆・華道，絵画・陶芸・絵手紙・手芸・工芸等）<br>舞台発表（フラダンス）<br>地域の歴史展示会（写真・小道具・年表等）<br>映画会等 |

（資料：高知市総務部文化振興課）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため例年に比べ開催事業減。

お問い合わせ：高知市総務部文化振興課　℡ 088-821-9215

### ●複合施設「オーテピア」

「オーテピア」は，高知県と高知市の合築による「オーテピア高知図書館」，「オーテピア高知声と点字の図書館」，「高知みらい科学館」の３つの施設からなる複合施設で，平成 30 年７月に開館しました。

これら３つの施設が相互に連携を図ることにより，全世代の様々な人々が集う交流の場や情報発信の拠点として，また，県内の教育・文化の発展や中心市街地の活性化等にも寄与する場所として，県民・市民の暮らしと仕事の中で起こるさまざまな課題解決をサポートする知的・文化的な基盤となっています。

#### ・オーテピア高知図書館

高知県立図書館と高知市民図書館本館の合築による図書館です。県立・市民の各館独自の役割を担いつつも，相互に連携して利用者の用途に合わせた様々なサービスを提供することにより，読書環境の充実のみならず、情報提供機関として地域を支える図書館となっています。

#### ・オーテピア高知声と点字の図書館

視覚障がい，病気，高齢等さまざまな理由で活字図書での読書が困難な県民・市民の方の図書館です。録音図書（声の本）や点字図書などのバリアフリー図書で利用者の読書をサポートします。

#### ・高知みらい科学館

さまざまな科学体験ができる展示室やプラネタリウム，サイエンスショーなどができる実験室などがあり，次代を担う創造性豊かな人材の育成を図るとともに，科学的な見方や考え方を養う知的創造活動の場を提供しています。

**愛称「オーテピア」とは**

高知市追手筋の追手前小学校跡地の場所にちなんだ「オーテ」と，多くの仲間が集い利用される場にとの願いから，英語で仲間を表す peer の「ピア」を組み合わせたもの。
2018（平成 30）年７月 24 日オープン。

お問い合わせ：オーテピア高知図書館　℡ 088-823-4946
オーテピア高知声と点字の図書館　℡ 088-823-9488
高知みらい科学館　℡ 088-823-7767



### ●よさこい祭り

よさこい祭りの歴史

| | |
|---|---|
| 1954（昭和 29）年 8 月 10 日 | 第 1 回大会開催。21 団体 750 人の踊り子が，高知公園追手門本部競演場や帯屋町など市内特設舞台７か所で踊りを披露。 |
| 1959（昭和 34）年 | 第 6 回大会。ペギー葉山の『南国土佐を後にして』が全国的に大ヒットし，初めてテレビ放映された。参加者は，47 団体 2,500 人まで増えた。 |
| 1970（昭和 45）年 | 第 17 回大会。「日本の祭り 10 選」の一つに選ばれ，大阪で行われたアジア初の万国「日本万国博」に参加。 |
| 1980（昭和 55）年 | 第 30 回大会。30 年を迎え，参加者がついに 1 万人に。大型トレーラーの地方車が注目をあびる。 |
| 1989（平成元）年 | 第 36 回大会。昭和から平成へ。追手筋本部競演場に予約桟敷席を設置。参加者は 1 万 5 千人を超える。 |
| 1999（平成 11）年 | 第 46 回大会。本場高知で「よさこい全国大会」を開催。各県代表と地元の受賞チームを加えた 33 チームが乱舞した。 |
| 2003（平成 15）年 | 第 50 回大会。さまざまなイベントが開催され，参加者は 2 万人を超えた。 |
| 2013（平成 25）年 | 第 60 回大会。第 1 回よさこい祭りの踊りの再現や，総踊りの曲『この地へ～』（GReeeeN）を披露。参加チーム数が初めて 200 チームを超えた。 |
| 2017（平成 29）年 | 第 64 回大会。経済波及効果が 96 億円を超え，過去最高となった。東京オリ・パラに向けた『2020 よさこいで応援プロジェクト事業』が beyond2020 プログラムのひとつとして認証された。 |
| 2018（平成 30）年 | 第 65 回大会。8 月 10 日を「よさこい祭りの日」として，（一社）日本記念日協会に登録，祝典を開催した。また，8 月 9 日の前夜祭においてブルーインパルスの展示飛行が行われた。 |
| 2019（令和元年） | 第 66 回大会。平成から令和へ。天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典で郷土芸能としてよさこい鳴子踊りが招かれ，踊りを披露した。 |
| 2020（令和２年） | 第 67 回大会は，新型コロナウイルス感染拡大防止のため，史上初の中止となった。 |

よさこい祭りは，1954（昭和 29）年に市民の健康と繁栄を祈願し，また商店街の振興を促すため，高知商工会議所が中心となり始まりました。振り付けは日舞五流派の方々にお願いし，作詞作曲は高知市在住の作曲家・武政英策氏に依頼しました。武政英策氏が「阿波踊りの素手に対して，こちらは鳴子を手に持とう」と提案したものが現在まで「よさこい鳴子踊り」として受け継がれています。また，音楽や振り付けは自由にアレンジできる部分が多いことから，絶えず新しいものを取り入れ，自由な発想が踊りをダイナミックに，バラエティーに富んだものにし，その熱気や，活気が見る人を感動させ，国や世代を超えた交流，地域との交流，活性化へとつながっています。

### ●高知よさこい情報交流館

2013（平成 25）年に第 60 回の記念大会を記念して，はりまや橋近くに開設。館内は大きく分けて，歴史と知識の「よさこいサークル」，進化と体験の「よさこいスクエア」で構成。迫力ある 150 インチの大型スクリーンで 60 年の歩みを上映する「よさこいシアター」，鳴子を手に衣装も身につけて記念撮影ができる「よさこい体験コーナー」他，魅力いっぱいのコーナーを設けています。

### ●世界に広がったよさこい

高知で生まれた「よさこい」は，鳴子を持つなどという基本的なルール以外は自由であることから，各地の文化と融合しつつ，さらに独創的な工夫が加えられ，多様性と交流度を高めながら，現在では，北は北海道から南は鹿児島まで，全国 200 か所以上で開催されています。また，日本だけでなく，ガーナ共和国の首都アクラや，インドネシア共和国のスラバヤ市でも開催される等，海外の国や地域でも親しまれている日本を代表する踊りに成長し，さらに発展を続けています。

お問い合わせ：高知市商工観光部観光振興課　℡ 088-823-9457
高知よさこい情報交流館　℡ 088-880-4351

## 【コラム】 知の拠点　図書館等複合施設「オーテピア」

平成30年7月にオープンしたオーテピアは，開会式の挨拶にあった「この施設を皆さんに愛してもらいたい」という言葉どおり県民市民に愛され，コロナ禍の中で休館を余儀なくされながらも，仲間が集う施設として毎年ほぼ100万人の来館者を誇り，令和3年12月7日には来館者数300万人を達成しました。

県市の両旧図書館は，昭和40年代建設で，狭隘化や老朽化が進み，南海トラフ地震を踏まえた耐震対策が大きな課題となっていました。一方，高度情報化社会を迎え，図書館に求められる役割は多様化・専門化し，点字図書館や科学館分野においても新しいサービスが求められていました。

平成20年の県市合築合意から，建築に伴う様々な問題をクリアしつつ，10年の年月を経て，追手前小学校の跡地に誕生したオーテピアは，1階にオーテピア高知声と点字の図書館，2～3階に全国初となる県市合築のオーテピア高知図書館（高知県立図書館と高知市民図書館本館），4階にホールや研修室，学習室等があり，5階に高知みらい科学館が入る複合施設です。

**■「すべての人を本の世界に」…オーテピア高知声と点字の図書館**

高知市は，昭和42年に高知点字図書館を高知市民図書館に併設整備し，様々な理由から本を読むことが難しい人への支援や情報提供を行ってきました。

本を読むことが困難な人は，視覚障害，発達障害，上肢障害，知的障害等の障害や，高齢，眼病等県内にも数万人規模で存在すると考えられています。

オーテピア高知声と点字の図書館にリニューアルした現在は，点字図書，録音図書（声の本），マルチメディデイジー図書（音声サポート付電子書籍）等のバリアフリー図書の貸出や，来館困難な人への図書や読書機器の郵送・宅配・訪問サービス等を行い，県内全域を対象に読書困難者への読書支援を推進しています。

その他，視覚障害に関する様々な相談支援や，点訳・音訳・デジタル資料製作ボランティアの養成と各種バリアフリー図書の製作も行なっています。

**■これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす…オーテピア高知図書館**

オーテピア高知図書館は，県市がそれぞれの役割を果たしながら，共通する業務を一体的に行う全国初の県市共同運営を行っている中四国地区最大規模の公共図書館です。

図書館では，基本構想で示された「市域を支える情報拠点」としての取組を進めるため，サービス計画（第1期：平成29～令和3年度，第2期：令和4～8年度）を策定し，①情報機関として地域を支える，②県民市民の資料要求に応え，課題解決支援ができる，③セーフティネットの役割を果たす，④図書館利用に障害のある人に配慮する，⑤進化型の5つを図書館の基本方針としてサービスを行っています。

これらの具体的取組としては，資料貸出だけでなく，レファレンスや課題解決支援，情報リテラシー向上，行政支援等のサービスのほか，児童・ティーンズ・多文化・障害のある人へのサービス等利用者に応じたサービスの充実に努めています。

また，県市各々の図書館機能の充実を図るとともに，課題解決支援に携わる関係機関や周辺施設との連携，中心商店街活性化に寄与し，地域振興に努めながら，幅広く県民市民の暮らしやビジネスのための読書環境・情報環境の充実を図っています。

さらに，WITHコロナ時代を踏まえ，図書館としてリアルな資料提供だけでなく，来館しなくても読書が楽しめる，電子図書館（県立図書館）や電子雑誌閲覧サービス（声と点字の図書館との共同）を提供し，ハイブリッドな図書館を目指しています。



**■高知の未来を担う理科好きの子どもを増やし，大人も子どもも科学に親しみ科学を楽しむ文化を育てる…高知みらい科学館**

昭和56年から高知市潮江市民図書館に併設していた高知市子ども科学図書館を，プラネタリウムを併設した高知みらい科学館としてオーテピアに新たにオープンしました。

科学館では，理科教育振興事業と科学文化振興事業を基本柱として，県内の小中学校や特別支援学校の児童生徒を対象とした学習や教員を対象とした教員学習会，サイエンスショーやミニかがく教室，館内外での科学イベント等を開催するとともに，展示室では，高知の自然と生きもの，宇宙・地球・科学体験，高知の科学・ものづくりのゾーンを設け，定期的に企画展示を行うほか，科学情報の収集・発信に努めています。

また，プラネタリウムは，コロナ禍にも負けず小規模館（99席以下）としては平成30年度から3年連続で日本一に輝きました。

高知は，その地勢や気候も相まって様々な課題を抱え，人口減も全国の10年先を歩んでいる課題先進地ですが，オーテピアは，これらの課題解決にむけ，複合施設の強みを活かしながら3館が協調し，さらに関連機関や団体とも共同・連携して，民度を高めシティプライドを育む，知の拠点として貢献したいと考えています。

高知市教育委員会　図書館科学館担当参事 兼 市民図書館館長　森岡　眞秋

▲オーテピア北面外観全景（川澄・小林研二写真事務所撮影）

▲オーテピア声と点字の図書館

▲オーテピア高知図書館（県立図書館・市民図書館）

▲高知みらい科学館

## （3）用語解説

（解説文末尾は用語に※を付したページです。）

●**アウトリーチ** ・・・・・・ アーティストや芸術文化に携わる人たちが，学校や福祉施設などに出向いてワークショップやコンサートなどの活動を行うこと。そうすることによって，日頃あまり芸術にふれる機会がない人や特に関心がない人に対して，積極的に芸術文化を伝えることができます。（P11）

●**アーツカウンシル** ・・・・・・ 「芸術文化の振興を目的とし，高い専門性を有するスタッフが，事業助成のほか精細な評価を行いつつ，その評価内容を助成プログラムに反映させるなど，表現の現場に即した仕組みづくりを行うことにより，芸術の振興に役立てていく公民協働による文化事業の推進組織のことです。（P17）」

●**おきゃく** ・・・・・・ 土佐弁で「宴会」のことをいいます。（P28）

●**お城下ネット** ・・・・・・ 「高知お城下文化施設の会」の通称。旧お城下にある８つの文化施設（高知城，高知城歴史博物館，文学館，県立図書館，市民図書館，高知みらい科学館，龍馬の生まれたまち記念館，横山隆一記念まんが館）が連携し，エリア活性化に文化の側面から協力するため，2016（平成28）年に立ち上げられました。（P34）

●**街路市** ・・・・・・ 高知市の街路市は，1690（元禄３）年以来，300年以上の歴史があり，なかでも日曜市は，全長約１kmにわたって，約410店が軒を並べており，全国でも最大級の規模を誇っています。１月１・２日，８月10～ 12日以外の毎週日曜日に開催され，新鮮な野菜や果物をはじめ，農産物加工品，植木・花，木工品なども売られている生活市で，市民・県民と県外からの観光客などを合わせると１日に約1万７千人が訪れています。日曜市の他にも，火曜市，木曜市，金曜市が開かれており，いずれも日曜市ほどの規模はありませんが，近隣の住民等に親しまれ，市民にとって郷愁と憩いを感じる場として欠かせない存在となっています。（P28）

●**高知市中心市街地活性化基本計画** ・・・・・・ 「中心市街地の活性化に関する法律に基づき策定し，官民協働で中心市街地の活性化に取り組んでいます。（1）「すべての世代が永く住み続けられるまち」の実現（2）「多くの人が回遊するまち」の実現 （3）「また訪れたいと思うまち」の実現を目標に，2018（平成30）年４月から2023(令和５)年３月の計画期間にハード・ソフト63事業を推進しています。（P33）

●**サピエ図書館** ・・・・・・ サピエとは，視覚障がい者及び視覚による表現の認識に障がいのある方々に対して，点字・デイジー図書のデータをはじめ，暮らしに密着した地域・生活情報などさまざまな情報を提供するネットワークです。日本点字図書館がシステムを管理し，全国視覚障がい者情報提供施設協会が運営を行っています。視覚障がい等をもつ約１万4千人の個人会員が利用しています。（P35）

●**食育** ・・・・・・ さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し，健全な食生活を実践することができる人間を育てることを目的としています。子どもからお年寄りまで，それぞれのライフステージに応じて，一人ひとりが取り組むことができる国民運動です。（P28）

●**創造都市ネットワーク日本** ・・・・・・ 地方自治体等多様な主体の創造都市の取組を支援するとともに，国内及びアジアをはじめとする世界の創造都市間の連携・交流を促進するためのプラットフォームを形成し，創造都市の普及・発展を図ることを目的として2013（平成25）年１月に設立されました。（P28）

●**地域コミュニティ** ・・・・・・ 「コミュニティ」とは，「生活の場において，市民としての自主性と責任を自覚した個人及び家庭を構成主体として，地域性と各種の共通目標を持った，開放的でしかも構成員相互に信頼感のある集団」のこととされています。「地域コミュニティ」という用語は，特に「地域でのつながりによる人と人との連携・協力の関係」を重視したものであることを表すために使用しています。（P34）

●**地域の市立公民館** ・・・・・・ 地域住民のために，実際生活に即する教育，学術及び文化に関する各種の事業を行い，住民の教養の向上，健康の増進，情操の純化を図り，生活文化の振興，社会福祉の増進に寄与することを目的として設けられた公民館で40館あります。（P11）



●**地産地消** ・・・・・・ 地元で消費すること。「地元生産－地元消費」の略。消費者の食に対する安全・安心志向の高まりを背景に，消費者と生産者の相互理解を深める取組として期待されています。（出典：全国農業会議所発行「よくわかる農政用語」）（P29）

●**メセナ** ・・・・・・ 企業が地域社会の一員という考え方に立って，地域貢献のために行う文化活動あるいは文化支援活動のことを指します。具体的な活動としては，各種イベントを主催したり，財団を設立して文化や学術への助成などが行われています。その概念は市民にも拡大し，企業だけでなく市民による支援という考え方も出てきています。（P10）

●**ワークショップ** ・・・・・・ 参加者自ら主体的に参加し，交流する，体験的かつ双方向的に学ぶ学習の手法や場のことです。まちづくりなど特定のテーマについて，問題意識を持つ参加者が集まり，意見交換を行う会議もワークショップといえます。（P20）

●**ＮＰＯ** ・・・・・・ 「NPO」とは「Non Profit Organization」の略語で，営利を目的とせず継続的，自発的に公益的な市民活動を行う民間団体の総称です。このうち，特定非営利活動促進法（NPO法）に基づく法人格を取得した「特定非営利活動法人」を「NPO法人」といいます。（P10）

●**ＰＤＣＡサイクル** ・・・・・・ 「PDCA」とは「Plan-Do-Check-Act cycle」の略語で，事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の４段階を繰り返すことによって，業務を継続的に改善していく方法です。（P18）

●**SDGs** ・・・・・・ 「SDGs」とは「Sustainable Development Goals」の略語で，誰一人取り残さない持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて採択され，2030年を達成年限とし，17の目標と169のターゲットから構成されています。（P5）

●**ＳＮＳ** ・・・・・・ 「SNS」とは「Social Networking Service」の略語で，Web上で社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築可能にするサービスのことです。その主なものに，facebookやLINEやTwitterなどがあります。（P20）

# （4）高知市文化振興ビジョンに関連する施策一覧

「○」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画の重点的な取組を表します。
「□」「■」は，2011 高知市総合計画　後期基本計画　第１次実施計画への登載の有無を表します。
（□：登載　■：非登載）

| 領域／手段 | 活力を生み出す **芸術** の豊かさを高める | 先人たちが創った **歴史** を受け継ぎ学ぶ | 自然の恵みをいただく **食** の豊かさを伝える | **まんが** 文化を広げ活かす | **高知らしさ** あふれる文化を広める | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 【継承】伝える | ○生涯学習活動の推進<br>□中央公民館事業<br>□地域の市立公民館事業 | ○地域文化の保存・継承・発展<br>□地域文化財の保存・継承<br>○文化財の保護<br>□文化財の保護・活用の推進<br>□埋蔵文化財の調査保存事業 | ○食文化の継承・発信<br>□小中学校食育・地場産品活用推進事業 | ○まんが文化の振興<br>□博物館機能の充実と郷土まんが家顕彰事業 | ○地域文化の保存・継承・発展<br>□世代間交流ふれあい事業 | |
| 【発展】進める | ○芸術・文化活動の推進<br>□芸術文化の鑑賞機会提供事業<br>□文化施設の整備と拠点機能の充実<br>○生涯学習活動の推進<br>□中央公民館事業<br>□地域の市立公民館事業<br>○生きがいづくり・社会参加の促進<br>□高齢者の生きがいづくり促進事業<br>○社会参加支援の充実<br>□障がい者スポーツ振興・文化教室事業 | ○歴史文化の保全・継承，市史の研究<br>□博物館機能の充実 | ○食を通じた健康支援<br>□食育推進<br>□小中学校食育・地場産品活用推進事業<br>○食育の推進 | ○まんが文化の振興<br>□博物館機能の充実と郷土まんが家顕彰事業<br>■４コマまんが大賞事 | ○生涯学習活動の推進<br>□オーテピア高知図書館運営事業<br>□高知みらい科学館運営事業<br>□図書館資料購入事業<br>□子ども読書活動推進事業<br>□学校施設の開放推進事業<br>□中央公民館事業<br>□地域の市立公民館事業<br>□地域生涯学習活動支援事業<br>□市立公民館整備事業<br>□自治公民館育成・支援事業 | ○生きがいづくり・社会参加の促進<br>□高齢者の生きがいづくり促進事業<br>○社会参加支援の充実<br>□障がい者スポーツ振興・文化教室事業<br>□オーテピア高知声と点字の図書館機能の充実<br>○多文化共生の推進<br>□姉妹・友好都市交流事業<br>□外国青年国際交流員招致事業 |
| 【協働】活かし合う | ○芸術・文化活動の推進<br>□芸術文化と学校教育及び他分野との連携事業 | ○地域文化の保存・継承・発展<br>□地域文化の再発見 | ○競争力のある産地づくり<br>□学校給食用食材生産支援事業 | ○まんが文化の振興<br>□まんが文化による地域活性化事業<br>□学校教育連携まんが事業 | ○地域福祉の推進<br>□地域福祉の推進<br>○地域コミュニティの活動支援<br>□地域コミュニティ再構築事業 | ○ＮＰＯ・ボランティア活動支援<br>□まちづくり条例推進事業<br>□市民活動サポートセンター運営事業 |
| 【創造】創り出す | ○芸術・文化活動の推進<br>□芸術文化活動の支援・育成事業<br>○地域生活支援の充実<br>□地域活動支援センター事業 | ○地域文化の保存・継承・発展<br>□地域文化の再発見 | ○地域特性を活かした農業の展開<br>□耕作放棄地産地化推進事業 | ○まんが文化の振興<br>□まんが文化による地域活性化事業 | ○地域生活支援の充実<br>□地域活動支援センター事業<br>○社会参加支援の充実<br>□オーテピア高知声と点字の図書館機能の充実 | ○生涯学習活動の推進<br>□オーテピア高知図書館運営事業<br>□高知みらい科学館運営事業<br>□市立公民館整備事業<br>○地域資源の魅力創出<br>■観光資源の磨き上げと創出事業 |
| 【発信】広める | ○芸術・文化活動の推進<br>■高知市文化祭の実施 | ○歴史学習の推進<br>□歴史学習の推進と情報発信<br>○歴史文化の保全・継承，市史の研究<br>□高知市史編さん事業 | ○多様な担い手の確保・育成<br>■農業体験学習推進事業<br>○競争力のある産地づくり<br>□農林水産物活用外商推進事業<br>○街路市の活性化<br>□街路市活性化事業<br>○魚価形成力の強化<br>□水産業技術改良普及事業補助 | ○まんが文化の振興<br>□博物館機能の充実と郷土まんが家顕彰事業 | ○地域資源の魅力創出<br>■よさこい祭りの充実<br>○効果的な情報発信<br>■観光シティプロモーション推進 | ○生涯学習活動の推進<br>□人材バンク事業 |

# （5）高知市文化振興ビジョンに関連する個別事業一覧

| 文化振興ビジョン | 2011 高知市総合計画（2021 後期基本計画） | | | 第 1 次実施計画（2021 ～ 2023） | | | 所管課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 領域 | 施策の大綱 | 政策 | 施策 | 重点的な取組 | 個別事業名 | 事業概要 | |
| **芸術**（活力を生み出す芸術の豊かさを高める） | 育みの環 | いきいきと学び楽しみ，活躍できるまち | 学びが広がる生涯学習の推進 | 生涯学習活動の推進 | 中央公民館事業 | ・夏季大学の実施<br>・市民学校等各種講座の実施 | 文化振興課 |
| | | | | | 地域の市立公民館事業 | ・市民学校等各種講座の実施<br>・夏休み子ども教室の開催 | 文化振興課 |
| | | | 多様で魅力的な芸術・文化活動の推進 | 芸術・文化活動の推進 | 芸術文化の鑑賞機会提供事業 | ・国内外の優れた舞台芸術の提供<br>・劇場を身近に感じてもらえるプログラムの企画<br>・市民映画会（中央公民館事業）（※） | 文化振興課 |
| | | | | | 芸術文化活動の支援・育成事業 | ・ワークショップや講座を含む市民参加・創造プログラムの開催<br>・アーティストバンクの充実及び他文化団体との連携推進<br>・若手美術作家の支援・育成と鑑賞者の拡大 | 文化振興課 |
| | | | | | 文化施設の整備と拠点機能の充実 | ・情報発信力の向上や利用率向上への取組<br>・文化活動の推進母体としての公益財団法人高知市文化振興事業団の体制強化<br>・文化振興の拠点施設である文化プラザかるぽーと・春野文化ホールピアステージの充実と老朽化対策のための計画的な改修整備 | 文化振興課 |
| | | | | | 芸術文化と学校教育及び他分野との連携事業 | ・芸術文化と教育・福祉・医療等さまざまな分野との連携による，地域の活性化についての検討<br>・アーティストの学校派遣事業の実施<br>・これからの社会を支える子どもたちの豊かな情操や多様な価値観を育むため，優れた舞台芸術に触れることのできる無料鑑賞公演等の開催（※） | 文化振興課 |
| | | | | | 高知市文化祭の実施※ | ・昭和 23 年度から続く高知市文化祭「開幕行事」，「高知市展」，「助成事業」により，市民文化の活性化及び質の向上等を図る | 文化振興課 |
| | 安心の環 | 住み慣れた地域で，自分らしく暮らせるまち | 生きがいづくりと介護予防の推進 | 生きがいづくり・社会参加の促進 | 高齢者の生きがいづくり促進事業 | ・高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに，高齢者福祉の向上を図るため，健康福祉センターや老人福祉センター等で高齢者を対象にした各種講座を実施 | 高齢者支援課 |
| | | | 障がいのある人への支援 | 地域生活支援の充実 | 地域活動支援センター事業 | ・障がい者等の地域社会との交流促進，地域生活支援の充実を図るため，障がい者等に創作的活動又は生産活動の機会を提供 | 障がい福祉課 |
| | | | 障がいのある人の社会参加の促進 | 社会参加支援の充実 | 障がい者スポーツ振興・文化教室事業 | ・芸術・文化の振興と創作意欲の助長により障がい者の自立と社会参加を促進する活動を実施 | 障がい福祉課 |
| **歴史**（先人たちが創った歴史を受け継ぎ学ぶ） | 共生の環 | 地域文化に愛着を持ち，継承されるまち | 地域文化の継承と発展 | 地域文化の保存・継承・発展 | 地域文化財の保存・継承 | ・無形・民俗文化財の継承への支援<br>・伝統文化等の保存・継承への支援<br>・新たな文化財の発見への取組<br>・地域や市民ボランティア等との連携と次世代の育成<br>・博物館や資料館等との連携強化 | 民権・文化財課 |
| | | | | | 地域文化の再発見 | ・地域の歴史サークル，コミュニティグループ等と協力し，地域の歴史や文化に関する調査及び成果の紹介<br>・地域間交流の貢献に必要な地域の歴史や文化に関する資料の調査，情報提供を実施 | 民権・文化財課 |
| | 育みの環 | いきいきと学び楽しみ，活躍できるまち | 先人から受け継いだ歴史文化・文化財保護の推進 | 歴史文化の保全・継承，市史の研究 | 高知市史編さん事業 | ・高知市史考古編頒布<br>・市史における調査活動及び情報発信 | 文化振興課 |
| | | | | | 博物館機能の充実 | ・歴史学習推進のための人材育成<br>・自由民権記念館や，龍馬の生まれたまち記念館，春野郷土資料館において，地域の資料や作品の収集･保存，調査研究，展示等公開事業，各種講座等を実施<br>・自由民権記念館において，自由民権 150 年に合わせた企画展，記念講演会等を実施 | 民権・文化財課<br>観光振興課 |
| | | | | 歴史学習の推進 | 歴史学習の推進と情報発信 | ・郷土の歴史に対する市民の誇りとアイデンティティー形成に寄与するための展示，各種講座・講演，子ども向け事業等，教育普及事業の実施<br>・郷土歴史学習に係る資料情報のデータ化推進及びインターネット等での公開<br>・歴史情報の積極的な提供・発信<br>・指定文化財・史跡・記念碑等を活用した歴史学習の推進 | 民権・文化財課 |
| | | | | 文化財の保護 | 文化財の保護・活用の推進 | ・文化財の調査，保護及び修復整備<br>・文化財への関心を高める機会や場の設定<br>・市民団体等との連携による文化財保護活動の推進 | 民権・文化財課 |
| | | | | | 埋蔵文化財の調査保存事業 | ・埋蔵文化財の調査，保護及び記録保存としての報告書作成 | 民権・文化財課 |
| **食**（自然の恵みをいただく食の豊かさを伝える） | 共生の環 | 地域文化に愛着を持ち，継承されるまち | 地域文化の継承と発展 | 食文化の継承・発信 | 小中学校食育・地場産品活用推進事業 | ・学校給食での郷土料理の提供<br>・郷土料理をテーマとした調理実習や料理教室の開催 | 教育政策課 |
| | 安心の環 | 健康で安心して暮らせるまち | 生涯を通じた心身の健康づくり支援 | 食を通じた健康支援 | 食育推進 | ・高知市食育推進会議の開催（高知市食育推進計画の進行管理）<br>・高知市食育推進委員会（庁内組織）の開催<br>・食育応援ネットワーク「食育やるぞねっと」への参加促進，ネットワーク会議の開催<br>・食生活改善推進員による食育活動支援 | 健康増進課 |
| | 育みの環 | 子どもの安心・成長・自立を支えるまち | 心と体の健やかな成長への支援 | 食育の推進 | 小中学校食育・地場産品活用推進事業 | ・地場産物を取り入れた教材としての学校給食の実施<br>・高知市立学校の食に関する指導の全体計画の作成<br>・望ましい食事の摂り方と食事内容に関する授業の実施<br>・広く市民に対し食育の啓発を行う，食育実践発表会の開催 | 教育政策課 |
| | 地産の環 | 地域の豊かな資源を活かし，活力ある産業が発展するまち | 大地の恵みを活かした農業の振興 | 多様な担い手の確保・育成 | 農業体験学習推進事業（※） | ・食と命の大切さを伝えるとともに農業に対する理解を深め興味を持ってもらうために，市内の小学生を対象として農業に関する体験機会を提供 | 農林水産課 |
| | | | | 競争力のある産地づくり | 学校給食用食材生産支援事業 | ・高知市産農林水産物の学校給食用食材への活用促進による地産地消及び地場産品生産の拡大 | 農林水産課 |
| | | | | | 農林水産物活用外商推進事業 | ・農業者等の所得向上を図るため，農商工連携による商品開発の支援や，地域外への農林水産物等の販路開拓・拡大を推進 | 農林水産課 |
| | | | | 地域特性を活かした農業の展開 | 耕作放棄地産地化推進事業 | ・耕作放棄地の解消・産地化による農業振興及び農家所得の向上を図るため，耕作放棄地を活用し，農作物の産地化に取り組もうとする農業者を支援 | 農林水産課 |
| | | | 山・川・海の恵みを活かした林業・漁業の振興 | 魚価形成力の強化 | 水産業技術改良普及事業補助 | ・魚食の普及及び食育の推進や，高知市産の水産物の消費を拡大するため，高知地区漁業改良協議会が行う出前授業や地産・地消ＰＲ活動を支援 | 農林水産課 |
| | | にぎわいが創出され，いきいきと働けるまち | 魅力あふれる商業の振興 | 街路市の活性化 | 街路市活性化事業 | ・「高知市街路市活性化構想」（2014( 平成 26) 年度策定）に登載された事業の実施<br>・日曜市パンフレットの配布，日曜市ガイドブック（写真集）の販売，街路市ホームページの充実などを通じた情報発信等 | 産業政策課 |

（※）は，2011 高知市総合計画（2021 後期基本計画）第 1 次実施計画に登載されていません。

| 文化振興ビジョン | 2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版） | | | 第 1 次実施計画（2021 ～ 2023） | | | 所管課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 領域 | 施策の大綱 | 政策 | 施策 | 重点的な取組 | 個別事業名 | 事業概要 | |
| **まんが**<br>（まんが文化を広げ活かす） | 育みの環 | いきいきと学び楽しみ，活躍できるまち | 多様で魅力的な芸術・文化活動の推進 | まんが文化の振興 | 博物館機能の充実と郷土まんが家顕彰事業 | ・横山隆一氏をはじめとする郷土出身のまんが家の資料や作品の収集・保存，調査研究，展示等公開事業，企画展を実施<br>・多岐にわたる館収蔵資料のデジタルデータ化を進め，多方面の研究に資するよう公開していく。<br>・開館以来変更されていない常設展示について，リニューアルに係る将来的なビジョンの検討<br>・まんがやポップカルチャーの企画展，各種イベント等の実施<br>・館蔵資料の相互貸出等，国内外のまんが館との連携<br>・民間活力を利用した企画展の共催や他館との連携による企画展の共催 | 文化振興課 |
| | | | | | 学校教育連携まんが事業 | ・学校現場で活用できる「まんが」を素材とした教育的プログラムの提案<br>・文部科学省後援による博学連携事業「教員のための博物館の日」に参加し，学習素材としてのまんが館の資料を紹介 | 文化振興課 |
| | | | | | まんが文化による地域活性化事業 | ・中心市街地活性化基本計画に基づき，市民が参加するまんがのイベントを開催する。<br>・まんが文化を生かしたまちづくりをめざす。 | 文化振興課<br>商工振興課 |
| **高知らしさ**<br>（高知らしさあふれる文化を広める） | 共生の環 | 多様な主体が連携し，市民と行政が協働するまち | 地域住民の支え合いによる地域福祉の推進 | 地域福祉の推進 | 地域福祉の推進 | ・地域共生社会の実現に向けた地域での課題解決力の強化<br>・「おたがいさま」「ほおっちょけん」の住民意識づくり<br>・地域活動など社会とつながる多様な交流の促進<br>・地域や福祉の担い手づくり<br>・つながりのある相談支援体制の構築<br>・安全・安心につながる環境づくり<br>・地域共生社会の実現のための体制基盤強化 | 地域共生社会推進課 |
| | 安心の環 | 住み慣れた地域で，自分らしく暮らせるまち | 生きがいづくりと介護予防の推進 | 生きがいづくり・社会参加の促進 | 高齢者の生きがいづくり促進事業 | ・高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに，高齢者福祉の向上を図るため，健康福祉センターや老人福祉センター等で高齢者を対象にした各種講座を実施 | 高齢者支援課 |
| | | | 障がいのある人への支援 | 地域生活支援の充実 | 地域活動支援センター事業 | ・障がい者等の地域社会との交流促進，地域生活支援の充実を図るため，障がい者等に創作的活動又は生産活動の機会を提供 | 障がい福祉課 |
| | | | 障がいのある人の社会参加の促進 | 社会参加支援の充実 | 障がい者スポーツ振興・文化教室事業 | ・芸術・文化の振興と創作意欲の助長により障がい者の自立と社会参加を促進する活動を実施 | 障がい福祉課 |
| | | | | | オーテピア高知声と点字の図書館機能の充実 | ・点字・録音図書等の障がい者用図書の充実，サピエ図書館の活用<br>・点字・録音図書等の製作・収集<br>・視覚障がいに関する相談，支援<br>・点訳・音訳ボランティア等の育成，活動支援・点字 | 声と点字の図書館 |
| | 育みの環 | いきいきと学び楽しみ，活躍できるまち | 学びが広がる生涯学習の推進 | 生涯学習活動の推進 | オーテピア高知図書館運営事業 | ・資料及び情報の提供<br>・情報リテラシーの向上支援<br>・高知県関係資料の収集・保存・提供<br>・ビジネス支援，健康・安心・防災情報及び行政支援等，各種課題解決支援サービスの提供<br>・児童，ティーンズ，多文化及び図書館利用に障がいのある人等，利用者に応じたサービスの実施<br>・高知市全域サービスの拠点機能の向上<br>・周辺施設との連携による中心市街地活性化への寄与 | 図書館・科学館課 |
| | | | | | 高知みらい科学館運営事業 | ・子どもから大人まで楽しめる科学館の運営<br>・科学館理科学習や教員学習会等の理科教育振興事業の実施<br>・プラネタリウム投映や科学教室等の科学文化振興事業の実施 | 図書館・科学館課 |
| | | | | | 図書館資料購入事業 | ・図書・雑誌・視聴覚資料・新聞等，図書館・科学館課全体の図書資料の購入 | 図書館・科学館課 |
| | | | | | 子ども読書活動推進事業 | ・家庭，地域における読書活動の推進<br>・幼稚園，保育所，認定こども園，小規模保育等における読書活動の推進<br>・学校における読書活動の推進<br>・図書館における読書活動の推進 | 図書館・科学館課 |
| | | | | | 学校施設の開放推進事業 | ・地域住民の生涯学習活動の場として，学校の余裕教室を開放 | 文化振興課 |
| | | | | | 人材バンク事業 | ・生涯学習活動を支援する人材の発掘と登録<br>・小冊子「生涯学習人材バンク」の発行<br>・高知市ウェブサイトを活用した人材の紹介 | 文化振興課 |
| | | | | | 中央公民館事業 | ・夏季大学の実施<br>・市民学校等各種講座の実施 | 文化振興課 |
| | | | | | 地域の市立公民館事業 | ・市民学校等各種講座の実施<br>・夏休み子ども教室の開催 | 文化振興課 |
| | | | | | 地域生涯学習活動支援事業 | ・学級・講座開設事業により，自主的な生涯学習活動を行う団体に対して，社会教育指導員の指導助言，講師謝金の助成等を実施<br>・学級・講座の運営に係る説明会の開催<br>・自治公民館等での自主的な生涯学習活動に携わる指導者育成のための学習リーダー研修会の開催 | 文化振興課 |
| | | | | | 市立公民館整備事業 | ・市立公民館耐震化事業の実施<br>・施設の補修等整備 | 文化振興課 |
| | | | | | 自治公民館育成・支援事業 | ・自治公民館運営補助金の交付 | 文化振興課 |
| | 地産の環 | にぎわいが創出され，いきいきと働けるまち | 観光魅力創造・まごころ観光の推進 | 地域資源の魅力創出 | 観光資源の磨き上げと創出事業（※） | ・坂本龍馬をはじめとする歴史や桂浜公園，龍馬の生まれたまち記念館等の既存観光資源の磨き上げ及び新たな観光資源の創出により，さらなる魅力向上を図る取組を進めるとともに，さまざまなイベントを通して本市の魅力を伝えていく取組 | 観光振興課 |
| | | | | | よさこい祭りの充実事業（※） | ・よさこい祭りやよさこい情報交流館の運営ほか，よさこいを活かした取組により，よさこい発祥の地である「高知」の魅力を伝えていく事業 | 観光振興課 |
| | | | | 効果的な情報発信 | 観光シティプロモーション推進事業（※） | ・「歴史」「よさこい」「食」等の高知の魅力をイベントやホームページ，ＳＮＳ等を活用しながら効果的に発信 | 観光振興課 |
| | 自立の環 | 多様な交流や，新たな人の流れが生まれ，自立したまち | 多様な交流・連携の推進 | 多文化共生の推進 | 姉妹・友好都市交流事業 | ・姉妹・友好都市との交流を推進する各姉妹・友好都市委員会の活動に対する支援 | 総務課 |
| | | | | | 外国青年国際交流員招致事業 | ・姉妹･友好都市交流等の推進をはじめ，行政情報の多言語対応への協力，異文化理解講座の実施など，多文化共生推進への取り組みを行う。 | 総務課 |
| | | | 地域の絆を強める地域コミュニティの活性化 | 地域コミュニティの活動支援 | 地域コミュニティ再構築事業 | ・住民主体による地域活動の活性化を図る地域内連携協議会の設立，運営，活動に対する支援の実施 | 地域コミュニティ推進課 |
| | | | NPO・ボランティア活動の推進 | ＮＰＯ・ボランティア活動支援 | まちづくり条例推進事業 | ・条例に基づく諸制度を調査研究し，より良いしくみづくりを検討する「見守り委員会」の運営 | 地域コミュニティ推進課 |
| | | | | | 市民活動サポートセンター運営事業 | ・ボランティアをはじめとする非営利で公益性のある活動の活性化に向けた，市民活動支援の中心拠点としての「市民活動サポートセンター」の運営支援 | 地域コミュニティ推進課 |

（※）は，2011 高知市総合計画（2021 後期基本計画）第 1 次実施計画に登載されていません。

# （6）高知市文化振興審議会

## 1）委員名簿

（所属・肩書は 2021（令和 3）年 4 月時）（敬称略　五十音順）

| 氏　名 | 所属 |
|---|---|
| 内田（うちだ）　純一（じゅんいち） | 国立大学法人高知大学　地域協働学部　教授 |
| 岡本（おかもと）　篤志（あつし） | 漫画家・紙芝居作家（おかもと　あつし） |
| 加藤（かとう）　勉（つとむ） | 国立大学法人高知大学　人文社会科学部　特任シニアプロフェッサー |
| 坂本（さかもと）　雅代（まさよ） | 高知学芸中学高等学校　教諭 |
| 下山（しもやま）　郁夫（いくお） | 高知市展代表委員長　／　ＴＯＳＡ・美術アカデミー　主宰 |
| 高橋（たかはし）　啓継（ひろつぐ） | 高知市文化協会　事務局長 |
| 西村（にしむら）　和洋（かずひろ） | 高知県立春野高校　教諭 |
| 浜田（はまだ）　茂（しげる） | 株式会社高知新聞社　編集局編集部 |
| 藤田（ふじた）　直義（なおよし） | 高知県立美術館　館長 |
| 松本志帆子（まつもとしほこ） | 藁工ミュージアム　学芸スタッフ |
| 三谷（みたに）　英子（ひでこ） | 学校法人三谷学園ＲＫＣ調理製菓専門学校　常任顧問 |
| 渡部（わたなべ）　淳（じゅん） | 高知県立高知城歴史博物館　館長 |



## 2）高知市文化振興審議会条例

（平成 27 年 4 月 1 日条例第 27 号）

（設置）

第 1 条　本市における文化振興策について調査及び審議を行うため，高知市文化振興審議会（以下「審議会」という。）を置く。

（所掌事項）

第 2 条　審議会は，市長の諮問に応じ，次に掲げる事項について調査及び審議を行うものとする。

(1)　文化振興に係る施策の推進に関する事項

(2)　文化振興ビジョンの策定に関する事項

(3)　前 2 号に掲げるもののほか，文化振興に関し必要な事項

（組織）

第 3 条　審議会は，次に掲げる者のうちから市長が委嘱する委員 13 人以内をもって組織する。

(1)　学識経験者

(2)　その他市長が必要と認める者

（委員の任期）

第 4 条　委員の任期は，2 年とする。ただし，補欠の委員の任期は，前任者の残任期間とする。

2　委員は，再任されることができる。

（会長）

第 5 条　審議会に会長を置き，委員の互選によりこれを定める。

2　会長は，会務を総理し，審議会を代表する。

3　会長に事故があるとき，又は会長が欠けたときは，あらかじめ会長が指名する委員がその職務を行う。

（会議）

第 6 条　審議会の会議は，必要に応じて会長が招集し，会長が議長となる。

（資料提供その他の協力等）

第 7 条　審議会は，その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは，関係部局その他の者に対し，資料の提出，意見の表明，説明その他必要な協力を求めることができる。

（守秘義務）

第 8 条　委員は，その職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

（庶務）

第 9 条　審議会の庶務は，総務部において処理する。

（その他）

第 10 条　この条例に定めるもののほか，審議会の運営について必要な事項は，会長が審議会に諮って定める。

附　則

（施行期日）

1　この条例は，公布の日から施行する。

（経過措置）

2　この条例の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において置かれていた高知市文化振興懇話会（高知市文化振興懇話会設置要綱（平成 8 年 7 月 17 日制定）の規定に基づき組織されたものをいう。以下「旧懇話会」という。）は，審議会となり，同一性をもって存続するものとする。

3　この条例の施行の際現に旧懇話会の委員として市長から委嘱されている者及び旧懇話会の座長に選任されている者は，施行日において審議会の委員に委嘱され，又は会長に選任されたものとみなす。ただし，その任期は，第 4 条第 1 項の規定にかかわらず，旧懇話会の委員及び座長としての残任期間に相当する期間とする。

## 3）審議経過

| 審議会（開催日） | 議　事　概　要 |
|---|---|
| 2020（令和２）年度<br>高知市文化振興審議会<br>（2020（令和２）年 10 月 21 日） | ・第３次文化振興ビジョン策定スケジュールについて |
| 2020（令和２）年度<br>第３次文化振興ビジョン策定分科会<br>【食】・【歴史】<br>（2021（令和３）年３月４日） | ・各領域の総括報告と今後の展望についての意見交換 |
| 2021（令和３）年度<br>第３次文化振興ビジョン策定分科会<br>【まんが】・【高知らしさ】<br>（2021（令和３）年５月 21 日） | ・各領域の総括報告と今後の展望についての意見交換 |
| 2021（令和３）年度<br>第３次文化振興ビジョン策定分科会<br>【芸術】<br>（2021（令和３）年６月 26 日） | ・各領域の総括報告と今後の展望についての意見交換 |
| 2021（令和３）年度<br>第１回高知市文化振興審議会<br>（2021（令和３）年７月 20 日） | ・第３次文化振興ビジョン策定の方向性について<br>・第３次文化振興ビジョン策定の取り組む視点・取組方針 |
| 2021（令和３）年度<br>第２回高知市文化振興審議会<br>（2021（令和３）年 10 月 26 日） | ・第３次文化振興ビジョン原案の確認 |
| （原案に対するパブリックコメントの実施）<br>（2021（令和３）年 12 月 21 日～ 2022（令和４）年１月 20 日） | |
| 2021（令和３）年度<br>第３回高知市文化振興審議会<br>（2022（令和４）年１月 28 日） | ・第３次文化振興ビジョンの最終確認 |
| 2022（令和４）年３月発行 | |



## 4）おわりに　－第３次高知市文化振興ビジョンの策定にあたって－

かつて，アフガニスタン国立博物館の入口には「自らの文化が生き続ける限り，その国は生きながらえる」という標語が掲げられていました。東西文化の結節点に位置し，常に戦乱に巻き込まれてきたアフガニスタンの人々は，自らの存在を「文化」に賭けた訳で，この一文が持つ意味は実に重いものです。

「文化」ということばは，英語の「culture」，ドイツ語の「kultur」の訳語で，それはラテン語で耕作・育成を意味する「colere」に由来すると言われています。文化とは「心を耕す」人間の営みであり，そこからの実りは，人間の精神生活を豊かにし，知性や教養を磨き，延いては集団が独自にもつ価値観や生活様式にも影響を与えます。そして，百年千年という長い時間をかけて形成された文化は，緩やかに変容していくものでもありました。

しかし，日本の近・現代，殊に高度経済成長以降の変化は，余りにも急速でした。経済活動や社会構造の急激な変化は，新しい価値観や文化活動をもたらす一方で，それまで地域で脈々と受け継がれてきた「伝統」といわれる文化の形は，維持することさえ難しくなっています。文化の継承と創造は，常に繰り返されてきたとはいえ，その均衡を崩しているかのように思えます。

また，新型コロナウィルスの世界的感染は，人々の行動様式や発想に根底からの転換を求めています。感染拡大が始まった当初，欧州では，文化が人々を支えるという発想のもと，先ず文化及び文化活動の保護に着手した国がいくつもありました。しかし，残念ながら，我が国ではそのような議論が展開されることはなく，不要不急のものとして位置づけられがちであったように思います。

その一方で，危機対応の中で工夫された情報発信や芸術表現などの，新しい発想は，新たな文化のあり方を模索する契機となったとも言えます。

このような時代の激変の中で，この第３次高知市文化振興ビジョンはまとめられました。これまでのビジョンは，その方針や目配せなど，いずれもよく練られたものであり，今回も基本的にはそれを下敷きにしています。今回の審議の中で，印象深かった議論や留意した点をいくつか上げておきます。

◎文化のとらえ方

文化は時代と共に変化し，「文化」の捉え方や関わり方も多様化しています。それは，世代が漸次交代することでもあり，移住などによる「県外人」の増加など，文化を創造し，また享受していく人間が多様化することでもあります。

このビジョンでは，その具体にまでは踏み込んでいませんが，将来を見据えるにあたり，「変容」，「多様化」という視点を意識しました。

◎文化の享受と参加・創造

このビジョンで一つの柱とした「高知らしさ」とは，文化の特性としての高知らしさを自覚するという意味と，文化に気軽に触れ合うことができる充実した環境こそが高知らしさでありたいという想いが込められています。行政・団体・学校・個人，様々な場面で文化に出会う環境づくりの構築を確認しながら，歩みを進めていければと思っています。この時，ただ享受するだけでなく，参加する，創造するという姿勢も重視しました。副題に「みんなで育む文化の力」とあるのは，そのような意味です。

◎ことばによる文化評価

文化活動の成果を評価・確認しようとするとき，ややもすると参加者・入館者などの数字に収斂しがちです。勿論，それも一つの指標ですが，今回のビジョンでは，「ことば」による評価の重要性を強調しています。数字には現れなくとも，文化の継承や創造において不可欠であったり，大きな意味をもつ取り組みもあり，そこへの積極評価をすることで，「心を耕す」文化本来の意義を再確認しようとしています。

この第３次高知市文化振興ビジョンが，様々な場面で一つの指標，参考として利用されることを願ってやみません。しかし，いくら文化をとりまく環境整備を充実させたとしても，新型コロナウィルス感染の影響を含め，今日急速に進む格差拡大によって，文化の享受・活動への参加ができない人たちが少なからずいることを忘れてはなりません。文化的社会の実現のためには，社会の成熟こそが不可欠だということを，今一度考えておきたいと思います。

高知市文化振興審議会
会長　渡部　淳

**本冊子の作成に当たり，以下の方々に作品の掲載にご協力いただきました。改めて御礼申し上げます。**

高知商業高等学校　コミックアート部

顧　問　帆足　ゆかり

| | | | |
|---|---|---|---|
| 部　員 | 池　香保 | 部　員 | 種田　リン |
| 部　員 | 井上　怜奈 | 部　員 | 野瀬　未来 |
| 部　員 | 大﨑　いぶき | 部　員 | 堀江　蒼生 |
| 部　員 | 小笠原　花音 | 部　員 | 松村　桃 |
| 部　員 | 刈谷　彩花 | 部　員 | 松本　ひまり |
| 部　員 | 國弘　真佳 | 部　員 | 丸山　羽菜 |
| 部　員 | 竹田　美月 | 部　員 | 山田　晴菜 |

高知商業高等学校コミックアート部では，制作活動を通して芸術的な感覚を磨くとともに描写技法の向上をめざして，イラストや言語を用いて「表現力」を高め，部誌制作や全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）への出場など様々な活動を行っています。

表紙デザイン

吉岡　一洋（高知大学地域協働学部地域協働学科　准教授）

イラスト：松村桃